

# 栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事 (電気設備)

## 図面リスト

図番	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
E - 01	表紙・図面リスト	NS	E - 17	自動火災報知設備 平面図 (改修前)	1/100
E - 02	電気設備工事特記仕様書 (1)	NS	E - 18	参考仮設計画図・想定概略工程表	NS
E - 03	電気設備工事特記仕様書 (2)	NS			
E - 04	配置図・付近見取図	1/600			
E - 05	電灯動力盤 P-L結線図 (1) (改修前・改修後)	NS			
E - 06	電灯動力盤 P-L結線図 (2) (改修前・改修後)	NS			
E - 07	幹線・動力設備 平面図 (改修後)	1/100			
E - 08	照明器具参考姿図 (改修後)	NS			
E - 09	電灯設備 平面図 (改修後)	1/100			
E - 10	コンセント設備 平面図 (改修後)	1/100			
E - 11	拡声設備 平面図 (改修後)	1/100			
E - 12	自動火災報知設備 平面図 (改修後)	1/100			
E - 13	幹線・動力設備 平面図 (改修前)	1/100			
E - 14	電灯設備 平面図 (改修前)	1/100			
E - 15	コンセント設備 平面図 (改修前)	1/100			
E - 16	拡声設備 平面図 (改修前)	1/100			



# 電気設備工事特記仕様書

## I. 工事概要

1 工事場所 東伯郡湯梨浜町石脇

## 2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積(m <sup>2</sup> )	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	サザエ生産棟	S	1	695.5	( ) 項	
2					( ) 項	
3					( ) 項	
4					( ) 項	
5					( ) 項	

## 3 工事種目 (印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号	1	2	3	4	5	屋外	備考
電灯設備		○						
動力設備		○						
電熱設備								
雷保護設備								
受変電設備								
電力貯蔵設備								
発電設備								
構内情報通信網設備								
構内交換設備								
情報表示設備								
映像・音響設備								
拡声設備		○						スピーカー更新(2台)
誘導支援設備								
テレビ共同受信設備								
監視カメラ設備								
駐車場管制設備								
防犯・入退室管理設備								
火災報知設備		○						総合盤更新(2台)
中央監視制御設備								
医療関係設備								
構内配電線路								
構内通信線路								
テレビ電波障害防除設備								
機械設備工事								
建築工事								

## 4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。印の付いたものを適用する。)

項目	特記事項
電灯設備	電氣方式 幹線 ● 単相3線式100/200V ● 直流2線式100V 分岐 ○ 単相2線式 (○ 100V ○ 200V) ● 直流2線式100V ● 非常用照明器具 ● 誘導灯 光源 ● LED ● 蛍光灯 ● 白熱灯 ● 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形 ● 避難口 ● 階段通路 ● 廊下通路 ● 室内通路
動力設備	電氣方式 幹線 ● 三相3線式200V ● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V 分岐 ○ 三相3線式200V ○ 単相2線式 (○ 100V ○ 200V)
雷保護設備	● 受雷部 ● 避雷導線 ● 接地極 ● 突針 ● 棟上げ導体 ● その他金属体 ( ) ● 建築構造体利用 ● 引下げ導線 ● 建築構造体利用 ● 接地極埋設
受変電設備	電氣方式 高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ● 三相3線式200V ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) 改修工事 既存設備 ● kW 新當工事 ● 100kW未満 ● 100kW以上500kW未満 ● 500kW以上 ● 屋内形 ● 屋外形 ● キュービクル式配電盤 (● PF形 ● CB-1形 ● CB-2形) ● 高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ● 油入 ● モールド 主遮断器 ● 限流ヒューズ ● VCB

項目	特記事項
電力貯蔵設備	● 直流電源装置 用途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用 蓄電池 ● HS形鉛蓄電池 ● MSE形鉛蓄電池 (Ah) 形式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS 用途 ● 電算機用 ●
発電設備	● 自家発電装置 電氣方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類 形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形 発電機 (kVA以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン 防油堤 ● コンクリート製 ● 鉄板製 (● 本工事 ● 別途工事) モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ● 風車 ● プロペラ形 ●
通信情報設備	● 構内情報通信網設備 ● 構内交換設備 ● 情報表示設備 ● 映像・音響設備 ○ 拡声設備 ● 誘導支援設備 ● テレビ共同受信設備 ● 監視カメラ設備 ● 駐車場管制設備 ● 防犯・入退室管理設備 ○ 自動火災報知設備 ● 自動閉鎖設備 ● 非常警報設備 ● ガス漏れ火災警報設備 ● 機器 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線 ● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置 ● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他 ( ) 用途 ○ 一般放送 ● 非常放送 ● 個別放送 ● 音声誘導装置 ● 身体障害者用インターホン装置 ● トイレ等呼出し装置 ● インターホン ● テレビインターホン ● ナースコール ● アンテナ (● UHF ● BS ● CS) ● CATV ● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線 車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式 機器 (● 本工事 ※ 別途工事) 配管 (※ 本工事 ● 別途工事) 配線 (● 本工事 ※ 別途工事) ○ 受信機 (○ P型 ● R型) ● 副受信機 ● 中継器 ○ 感知器 ● 連動制御器 (● 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体) 感知器 (● 共用 ● 専用) 複合装置 ● 一体形 (※ 一般型 ● 防雨型) ● 単独 受信機 (● 回線 ● 単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用)
中央監視設備	● 形式 ● 監視制御対象設備 ● 伝送方式 ● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置 ● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備 ● アナログ方式 ● デジタル方式
構内配電線路	電氣方式 三相3線式 (● 6.6kV ● 200V) ● 単相3線式100/200V ● 単相2線式 (● 100V ● 200V) ● 施工方法 ● 外灯点滅方式 ● 手動 ● 自動 (● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視)
構内通信線路	● 用途 ● 施工方法 ● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV ● 地中埋設式 ● 架空線式
テレビ設備	● 対策方針 ● 責任分界点 ● 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用) ● 各戸の保安器一次側 ●

## II. 特記仕様

### 1 一般事項

- 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、印の付いたものによる。
  - 公共建築工事標準仕様書(電気設備工編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。)
  - 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)
  - 公共建築設備工事標準図(電気設備工編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。
- 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

### 2 特記事項

- 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
- 特記事項のうち選択する事項は○の付いたものを適用する。
  - の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○と◎の付いた場合は共に適用する。
- 一般共通事項のうち ( ) 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。

項目	特記事項
1 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
2 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。
3 電気工事事	契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。
4 工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建設工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。
○ 養生材の分析及び処理	引渡しを要するもの ※ 無し ● 有り ( ) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※ 無し ● 有り ● 本工事において調査を行う (● PCB使用機器 ● アスベスト含有設備資機材 (● 配線用遮断機 ● ) ) PCB使用機器は関係法令等に従って適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※ 無し ● 有り

⑥ 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ. 機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。 なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価書 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。																																																																
⑦ 機材の品質・性能証明	使用する機材がⅢ. 機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。																																																																
⑧ 施工図等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記ものを提出する。																																																																
⑨ 完成写真等	<table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類・規格</th><th>撮影箇所</th><th>部数</th><th>電子データの提出</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事写真</td><td>カラーサービ判</td><td>各工種工程毎</td><td>※ 1部 ● 部</td><td>○ 要 ● 不要</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>カラーサービ判</td><td>監督職員の指示による</td><td>※ 2部 ● 部</td><td>○ 要 ● 不要</td></tr></tbody></table>	区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出	工事写真	カラーサービ判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	○ 要 ● 不要	完成写真	カラーサービ判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	○ 要 ● 不要																																																	
区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出																																																													
工事写真	カラーサービ判	各工種工程毎	※ 1部 ● 部	○ 要 ● 不要																																																													
完成写真	カラーサービ判	監督職員の指示による	※ 2部 ● 部	○ 要 ● 不要																																																													
⑩ 完成図等	次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>名称</th><th>部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>※ 完成図原因</td><td>完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ</td><td>1部</td></tr><tr><td>※ 完成図 2つ折製本</td><td>※ 完成図 ※ 完成図(縮小版)</td><td>※ 2部 ● 部</td></tr><tr><td>※ 完成図書</td><td>● 完成図(縮小版) ※ A4版市販ファイル ※ 主要機器図 ※ 試験成績書 ● A4版黒表紙製本 ※ 試験成績書</td><td>※ 2部 ● 部</td></tr><tr><td>※ 保守用説明書 A4版ファイル</td><td>※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表</td><td>※ 2部 ● 部</td></tr><tr><td>※ 保証書</td><td></td><td>1部</td></tr><tr><td>※ 官公署届出書類</td><td></td><td>1部</td></tr></tbody></table>	区分	名称	部数	※ 完成図原因	完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ	1部	※ 完成図 2つ折製本	※ 完成図 ※ 完成図(縮小版)	※ 2部 ● 部	※ 完成図書	● 完成図(縮小版) ※ A4版市販ファイル ※ 主要機器図 ※ 試験成績書 ● A4版黒表紙製本 ※ 試験成績書	※ 2部 ● 部	※ 保守用説明書 A4版ファイル	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部	※ 保証書		1部	※ 官公署届出書類		1部																																											
区分	名称	部数																																																															
※ 完成図原因	完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ 施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ	1部																																																															
※ 完成図 2つ折製本	※ 完成図 ※ 完成図(縮小版)	※ 2部 ● 部																																																															
※ 完成図書	● 完成図(縮小版) ※ A4版市販ファイル ※ 主要機器図 ※ 試験成績書 ● A4版黒表紙製本 ※ 試験成績書	※ 2部 ● 部																																																															
※ 保守用説明書 A4版ファイル	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ 2部 ● 部																																																															
※ 保証書		1部																																																															
※ 官公署届出書類		1部																																																															
⑪ 他工事との取合い	<table border="1"><thead><tr><th>他工事との取合い</th><th>電気設備</th><th>機械設備</th><th>建築</th></tr></thead><tbody><tr><td>● コンクリート壁、梁、梁貫通部</td><td>補強 ● ● ※</td><td>スリーブ・箱入 ※ ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>● 鉄骨造の開口及び補強</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ●</td></tr><tr><td>● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート(くぎ処理共)</td><td>※ ● ●</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>○ 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地</td><td>※ ● ●</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>● 埋込分電盤・端子盤・フルボックスの仮枠及び埋込部分の補強</td><td>仮枠 ● ● ●</td><td>補強 ● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● OAFフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● 埋込形機器取付用の天井、壁の地下材・仕上げ材</td><td>切り込み ※ ● ●</td><td>補強 ● ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>● 自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● 電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド(蓋を含む)</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● テレビアンテナ</td><td>基礎 ● ● ●</td><td>アンカーボルト ※ ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>○ 天井点検口</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>※ ● ● ●</td></tr><tr><td>● 自立型制御盤の基礎</td><td>※ ● ● ●</td><td>● ● ●</td><td>● ● ●</td></tr><tr><td>● 機器類のコンクリート基礎</td><td>屋内・屋外設置 ※ ● ●</td><td>屋上設置 ● ● ●</td><td>● ● ●</td></tr></tbody></table>	他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築	● コンクリート壁、梁、梁貫通部	補強 ● ● ※	スリーブ・箱入 ※ ● ●	● ● ●	● 鉄骨造の開口及び補強	● ● ●	● ● ●	※ ● ●	● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート(くぎ処理共)	※ ● ●	● ● ●	● ● ●	○ 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※ ● ●	● ● ●	● ● ●	● 埋込分電盤・端子盤・フルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠 ● ● ●	補強 ● ● ●	※ ● ● ●	● OAFフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● 埋込形機器取付用の天井、壁の地下材・仕上げ材	切り込み ※ ● ●	補強 ● ● ●	● ● ●	● 自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● 電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド(蓋を含む)	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● テレビアンテナ	基礎 ● ● ●	アンカーボルト ※ ● ●	● ● ●	○ 天井点検口	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●	● 自立型制御盤の基礎	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●	● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 ※ ● ●	屋上設置 ● ● ●	● ● ●
他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築																																																														
● コンクリート壁、梁、梁貫通部	補強 ● ● ※	スリーブ・箱入 ※ ● ●	● ● ●																																																														
● 鉄骨造の開口及び補強	● ● ●	● ● ●	※ ● ●																																																														
● 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート(くぎ処理共)	※ ● ●	● ● ●	● ● ●																																																														
○ 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※ ● ●	● ● ●	● ● ●																																																														
● 埋込分電盤・端子盤・フルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠 ● ● ●	補強 ● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● OAFフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● 埋込形機器取付用の天井、壁の地下材・仕上げ材	切り込み ※ ● ●	補強 ● ● ●	● ● ●																																																														
● 自動閉鎖装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● 電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド(蓋を含む)	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● 機器用コントロールスイッチ(空調機、給湯器等)の取付及び配線	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● テレビアンテナ	基礎 ● ● ●	アンカーボルト ※ ● ●	● ● ●																																																														
○ 天井点検口	● ● ●	● ● ●	※ ● ● ●																																																														
● 自立型制御盤の基礎	※ ● ● ●	● ● ●	● ● ●																																																														
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 ※ ● ●	屋上設置 ● ● ●	● ● ●																																																														
⑫ 工事用電力・水・その他	本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。																																																																
⑬ 表示板	設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等一括して表示する) ※ 工事表示板 ● お願い表示板																																																																
14 足場	<table border="1"><thead><tr><th>工事表示板</th><th>お願い表示板</th></tr></thead><tbody><tr><td>900 建築工事中 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○</td><td>1,200 御通行中の皆様へ 令和○○年○月工事完成予定 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○</td></tr></tbody></table>	工事表示板	お願い表示板	900 建築工事中 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○	1,200 御通行中の皆様へ 令和○○年○月工事完成予定 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○																																																												
工事表示板	お願い表示板																																																																
900 建築工事中 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○	1,200 御通行中の皆様へ 令和○○年○月工事完成予定 工事名 ○○○○○新築工事 構造・規模 鉄筋コンクリート造 ○階建 延べ面積 ○○○○㎡ 工事期間 令和○年○月から○年○月まで 設計者 ○○○○○設計 監理者 ○○環境建築局建築住宅課 ○○○○○設計 施工者 ○○○○建設 連絡先 昼間 ○○-○○○○ 夜間 ○○-○○○○ 現場責任者 ○○ ○○ 鳥取県○○総合事務所環境建築局 建築住宅課 ○○担当 連絡先 ○○-○○○○																																																																





<p>一般共通事項</p> <p>15 工事用仮設物</p> <p>16 土工事</p> <p>17 電線類</p> <p>18 電線本数・管路等</p> <p>19 屋外露出配管の仕上げ</p> <p>20 露出配管の塗装（付属品含む）</p> <p>21 波付硬質合成樹脂管（FEP）</p> <p>22 フラッシュプレートの材質</p> <p>23 カバープレートの表示</p> <p>24 プルボックスの塗装</p> <p>25 耐震施工</p> <p>26 接地極</p> <p>27 屋上、屋側の支持金物等</p> <p>28 結露防止</p> <p>29 アスベスト含有建材の処理</p>	<p>構内につくことが ※ できる ● できない</p> <p>埋め戻し土 ※ 根切土中の良質土 ● 山砂の類（ ） ● 真砂土（ ）</p> <p>建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積</p> <p>本工事で環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。</p> <p>EM電線類で規格等の定めのないものはハログン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。</p> <p>通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。</p> <p>管内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。</p> <p>ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハログン及び鉛を含まない材料とする。</p> <p>分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。</p> <p>屋外露出配管（厚鋼電線管）で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ〔めつき付着量 300g/m以上〕とする。</p> <p>塗装する部分 ● 屋上 ● 屋側 ● 屋外 ● 廊下 ● 機械室 ● 居室（ ） ●</p> <p>波付硬質合成樹脂管（FEP）を使用する場合は不燃又は難燃性とする。</p> <p>● 金属製（ステンレス、新金属も含む） ● 樹脂製</p> <p>シール等を貼付し、用途を表示する。</p> <p>ステンレス製プルボックスの塗装 ※ 無（素地仕上） ● 有（指定色仕上）</p> <p>設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器については、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。</p> <p>1) 機器の据付け及び取付け</p> <p>設計用水平地震力は、機器重量〔kN〕に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。</p> <table border="1"> <tr> <td>設計用標準水平震度</td> <td></td> <td>● 特定の施設</td> <td>● 一般の施設</td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>機器種別</td> <td>重要機器</td> <td>重要機器</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">上層階 屋上及び塔屋</td> <td>機器</td> <td rowspan="2">2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間階</td> <td>水槽類</td> <td rowspan="2">1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>機器</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地下及び1階</td> <td>防振支持の機器</td> <td rowspan="2">1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> </tr> </table> <p>上層階の定義 2～6階建：最上階、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階</p> <p>中間階の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの</p> <p>水槽類には燃料小出槽を含む</p> <p>重要機器（ ● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 交換装置 ● 直流電源装置 ● UPS装置 ● 火災報知受信機 ● 中央監視制御装置 ● 通信総合盤 ● ）</p> <p>2) 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。</p> <p>3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（一財）日本建築センター）を参考にする。</p> <p>接地極の材料は次による。</p> <table border="1"> <tr> <th>接地の種類</th> <th>記号</th> <th>接地抵抗値</th> <th>接地極</th> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E A E D</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● 共同接地</td> <td>E A E C E D</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● A種</td> <td>E A</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● B種</td> <td>E B</td> <td>Ω以下</td> <td>E B×2連-2組</td> </tr> <tr> <td>● C種</td> <td>E C</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● D種</td> <td>E D</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B×1</td> </tr> <tr> <td>● 高圧避雷器</td> <td>E L H</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● 交換機用</td> <td>E t</td> <td>Ω以下</td> <td>E B×3連-1組</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E A t</td> <td>10Ω以下</td> <td>E B×3連-2組</td> </tr> <tr> <td>● 通信用</td> <td>E D t 及び E D a</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B×1</td> </tr> <tr> <td>● 電話引込口の保安器用</td> <td>E L t</td> <td>100Ω以下</td> <td>E B×1</td> </tr> <tr> <td>● 測定用</td> <td>E o</td> <td>-</td> <td>E B×1</td> </tr> </table> <p>（連絡の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする）</p> <p>（E D E D t, E D a, E L t, E oの場合、EBはD=10 L=1000 または W=30 L=900 以上とする）</p> <p>（その他単独の場合、EBはD=14 L=1500 または W=40 L=1200とする）</p> <p>ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。</p> <p>外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。</p> <p>公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）9章 環境配慮改修工事 1節 石綿含有建材の除去工事による処理を行うアスベスト含有建材の仕様等</p> <table border="1"> <tr> <th>建材の内容・箇所</th> <th>仕様等</th> <th>処理を行う範囲</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。</p> <p>※ 官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。</p> <p>● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。</p> <p>分析方法はJISA1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。</p> <p>● アスベスト粉じん濃度測定を行う。</p> <p>（測定時期： 測定場所： 測定点： ）</p> <p>● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。</p> <p>● 作業場の養生として、処理場所をプラスチックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。</p> <p>対象箇所（ ）</p>	設計用標準水平震度		● 特定の施設	● 一般の施設	設置場所	機器種別	重要機器	重要機器	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5	防振支持の機器	2.0	中間階	水槽類	1.5	1.0	機器	1.0	地下及び1階	防振支持の機器	1.0	0.6	水槽類	1.5	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極	● 共同接地	E A E D	10Ω以下	E B×3連-2組	● 共同接地	E A E C E D	10Ω以下	E B×3連-2組	● A種	E A	10Ω以下	E B×3連-2組	● B種	E B	Ω以下	E B×2連-2組	● C種	E C	10Ω以下	E B×3連-2組	● D種	E D	100Ω以下	E B×1	● 高圧避雷器	E L H	10Ω以下	E B×3連-2組	● 交換機用	E t	Ω以下	E B×3連-1組	● 通信用	E A t	10Ω以下	E B×3連-2組	● 通信用	E D t 及び E D a	100Ω以下	E B×1	● 電話引込口の保安器用	E L t	100Ω以下	E B×1	● 測定用	E o	-	E B×1	建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲							<p>10 補修など</p> <p>31 はつり</p> <p>32 はつり工事における非破壊検査</p> <p>33 あと施工アンカー</p> <p>34 室内空气中の化学物質の濃度測定</p> <p>35 火災保険等</p> <p>36 鳥取県公共事業環境配慮指針</p> <p>37 建築物省エネ法</p> <p>1) 照明器具</p> <p>2) 一般照明の照度測定</p> <p>3) 非常用照明の照度測定</p> <p>4) 照明制御の照度測定等</p> <p>1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。</p> <p>LEDの光源色（ ※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色 ）</p> <p>測定結果を監督職員に提出する。（測定箇所等は、監督職員の指示による。）</p> <p>※ 設置した各部屋2箇所以上 ●</p> <p>明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。</p> <p>照度測定時期 100%点灯時（ ※ 夜間 ● 昼間 ）</p> <p>調光制御点灯時（ ※ 夜間 ※ 昼間 ）</p> <p>1) 機器への接続</p> <p>※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事</p> <p>1) 大地抵抗率の測定</p> <p>2) 外部雷保護設備接地システム</p> <p>● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。</p> <p>● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極</p> <p>1) 変圧器移動車輪</p> <p>2) デマンド監視装置</p> <p>3) 盤内照明</p> <p>7.5kVA以上に取付。</p> <p>● 本工事 ● 別途工事</p> <p>前・後に設置する。</p> <p>1) 交流無停電電源装置（UPS）</p> <p>方式（ ● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式 ）</p> <p>1) 自家発電装置</p> <p>● ディーゼル発電装置</p> <p>● ガスエンジン発電装置</p> <p>● ガスタービン発電装置</p> <p>● 熱供給発電装置</p> <p>● 燃料電池発電装置</p> <p>運転時間（ h ） 系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ）</p> <p>出力（ kW ） 配電盤外給（ ● 有 ● 無 ）</p> <p>保安装置（重故障項目特記 ● 有 ● 無） 外部用端子（ ● 要 ● 不要 ）</p> <p>減圧水槽及び初期注水槽の材質（ ● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製 ）</p> <p>オイルタンク（ ● 地下 ● 屋内 ）</p> <p>据付：機械設備工事標準図（ ● 施工30、32（タンク室無し） ● 施工31、33（タンク室有り）</p> <p>燃料小出槽（ ※ ）：返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上層フロートは通過形接点とする。</p> <p>材質（ ● 鋼板製 ● ステンレス製 ）</p> <p>燃料油等（ ● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス（ ） ）</p> <p>排気系統配管熱材の厚さ（ mm ） ばい煙測定口（ ● 設ける ● 設けない ）</p> <p>排気ガスに含まれる窒素酸化物（ 以下 ） 運転音（ dB以下 ）</p> <p>系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ）</p> <p>E B×1</p> <p>公称最大出力（ kW ） 耐風速（ m/s ）</p> <p>パワーコンディショナ（ 相 線式 V ） 定格容量（ kW ）</p> <p>自立運転機能（ ● 有 ● 無 ）</p> <p>表示装置（ ● 有 ● 無 ） 方式（ ※ 液晶 ● ）</p> <p>系統連系（ ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ） 定格出力（ kW ）</p> <p>1) 交換装置</p> <p>局線応答方式（ ● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイアルイン方式 ● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式 ）</p> <p>停電補償時間（ 分 ）</p> <p>※ 本工事 ● 別途工事</p> <p>※ モジュラージャック ● 電話用プレート</p> <p>内線 / / 回線 局線 / / 回線（現用/実装/容量）</p> <p>● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台</p> <p>● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台</p> <p>卓上電話機1台につき次のものを見込む。</p> <p>● ボタン電話機（ ● EM-BTIEE 0.4-2P ● ）（ ※ 15m ● ）</p> <p>● 内線電話機（ ● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C ）（ ※ 15m ● ）</p> <p>● 多機能電話機（ ● EM-BTIEE 0.4-2P ● ）（ ※ 15m ● ）</p> <p>● IP電話機（ ● EM-UTP 0.5-4P ● ）（ ※ 15m ● ）</p> <p>1) プロジェクタ</p> <p>光出力（ ● I形 ● II形 ● III形 ） 解像度（ ● A形 ● B形 ● C形 ）</p> <p>コントラスト比（ ● X形 ● Y形 ）</p>	<p>11 増幅器</p> <p>形式（ ● 卓上形 ● ラック形 ） 定格出力（ W ） 性能（ ● Hi形 ● Lo形 ）</p> <p>● 増幅器の入出力配線と外部配管（壁ボックス等）の接続はコネクタによる。</p> <p>12 音声誘導装置</p> <p>検出方式（ ● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式 ）</p> <p>13 ① 自動火災報知設備</p> <p>受信機（ ● P型1級 回線（蓄積型） ● 複合形 ● 単独形 ）</p> <p>2 自動閉鎖設備</p> <p>● 防火戸用（ ※ ラッチ式 ● 電磁式 ）</p> <p>● 防煙ダンパー用（ ※ 電動復帰 ● 手動復帰 ）</p> <p>● 防火シャッター用（ ※ 別途工事 ● 本工事 ）</p> <p>3 ガス漏れ火災警報設備</p> <p>検知器（ ● 天井取付形 ● 壁取付形 ）</p> <p>14 1) 施工方法</p> <p>埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。</p> <p>● GL-600以上（ ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● ）</p> <p>2) 地中箱</p> <p>蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。</p> <p>3) 高圧負荷開閉器</p> <p>● 閉鎖形（ ● 軽耐塩形 ● 重耐塩形 ） ● 地絡継電器付（ ※ 方向性 ● 無方向性 ）</p> <p>● 避雷器内蔵</p> <p>● 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。</p> <p>高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策（熱縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。</p> <p>4) 高圧ケーブルの端末部</p> <p>5) 高圧ケーブルの屋外端末処理</p> <p>6) 標識シート</p> <p>7) 照明用ポール</p> <p>● 一般形 ● 耐塩形</p> <p>※ 高圧 ● 低圧</p> <p>照明用ポールには配線用遮断器（トリップ機能なし）又はカットアウトスイッチ（兼通しヒューズ）を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。</p> <p>15 1) 施工方法</p> <p>埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。</p> <p>● GL-600以上（ ● ● ）</p> <p>2) 地中箱</p> <p>蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。</p> <p>● データ回線 ● 電話 ● CATV ●</p> <p>16 1) 調査仕様</p> <p>図面に記載されていない事項は、すべて（一社）日本CATV技術協会の「建造物によるテレビ受信障害調査要領」及び「建造物によるテレビ受信障害調査要領（地上デジタル放送）」の最新版により調査を行い、同協会の技術審査を受けるものとする。</p> <p>2) テレビ電波受信障害調査時期</p> <p>※ 事前 ● 中間 ※ 事後</p> <p>3) 受信する受信波及び地点数</p> <p>中継局 波： 地点</p> <p>中継局 波： 地点</p> <p>4) 報告書提出部数</p> <p>※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後 3部</p> <p>17 ① 機器取付高</p> <p>機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高 (mm)</th> </tr> <tr> <td>電力共通</td> <td>取引用計器</td> <td>地上～窓中心 1,800~2,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>引込開閉器</td> <td>地上～中心 1,800~2,200</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">電</td> <td>分電盤・OA盤・実験盤</td> <td>床上～中心 1,500（上端1,900以下）</td> </tr> <tr> <td>スイッチ</td> <td>” 1,300</td> </tr> <tr> <td>”（多機能トイレ）</td> <td>” 1,100</td> </tr> <tr> <td>コンセント（一般）</td> <td>” 300</td> </tr> <tr> <td>”（和室）</td> <td>” 150</td> </tr> <tr> <td>”（台上）</td> <td>台上～中心 150</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">灯</td> <td>”（土間）</td> <td>床上～中心 800~1,300</td> </tr> <tr> <td>”（車椅子用）</td> <td>” 900</td> </tr> <tr> <td>ブラケット（一般）</td> <td>” 2,100~2,300</td> </tr> <tr> <td>”（踊場）</td> <td>” 2,000~2,500</td> </tr> <tr> <td>”（鏡上）</td> <td>鏡上端～中心 150</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">動</td> <td>壁掛形制御盤</td> <td>床上～中心 1,500（上端1,900以下）</td> </tr> <tr> <td>手元開閉器</td> <td>” 1,500</td> </tr> <tr> <td>操作スイッチ</td> <td>” 1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">構内交換</td> <td>端子盤</td> <td>床上～下端 300</td> </tr> <tr> <td>保安器箱</td> <td>天井下～上端 200</td> </tr> <tr> <td>壁付アウトレット</td> <td>床上～中心 300</td> </tr> <tr> <td>”（和室）</td> <td>” 150</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">電気時計</td> <td>壁掛形親時計</td> <td>床上～中心 1,500（上限1,900以下）</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>” 天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">拡声</td> <td>壁掛形スピーカ</td> <td>床上～中心 天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁付アッテネータ</td> <td>” 1,300</td> </tr> </table> <p>② 工事のため電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。</p>	名 称	測 点	取付高 (mm)	電力共通	取引用計器	地上～窓中心 1,800~2,000		引込開閉器	地上～中心 1,800~2,200	電	分電盤・OA盤・実験盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）	スイッチ	” 1,300	”（多機能トイレ）	” 1,100	コンセント（一般）	” 300	”（和室）	” 150	”（台上）	台上～中心 150	灯	”（土間）	床上～中心 800~1,300	”（車椅子用）	” 900	ブラケット（一般）	” 2,100~2,300	”（踊場）	” 2,000~2,500	”（鏡上）	鏡上端～中心 150		動	壁掛形制御盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）	手元開閉器	” 1,500	操作スイッチ	” 1,300	構内交換	端子盤	床上～下端 300	保安器箱	天井下～上端 200	壁付アウトレット	床上～中心 300	”（和室）	” 150	電気時計	壁掛形親時計	床上～中心 1,500（上限1,900以下）	子時計	” 天井高×0.9	拡声	壁掛形スピーカ	床上～中心 天井高×0.9	壁付アッテネータ	” 1,300	<p>表</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>測 点</th> <th>取付高 (mm)</th> </tr> <tr> <td>表示盤</td> <td>床上～中心</td> <td>天井高×0.9</td> </tr> <tr> <td>壁付発信器</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>ベル、ブザー、チャイム</td> <td>”</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>受付押ボタン（一般）</td> <td>”</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>電源箱</td> <td>床上～下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">標準図による</td> </tr> <tr> <td>誘導支援</td> <td>外部受付用インターホン(子機)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付インターホン(上記以外)</td> <td>床上～中心 1,300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付押ボタン(多機能トイレ)</td> <td>” 900</td> </tr> <tr> <td></td> <td>壁付押ボタン(多機能トイレ)</td> <td>” 300</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床転倒時用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">テレビ共同受信</td> <td>機器収容箱</td> <td>天井下～上端 200</td> </tr> <tr> <td>テレビ端子</td> <td>床上～中心 300</td> </tr> <tr> <td>”（和室）</td> <td>” 150</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">火災報知</td> <td>受信機・副受信機</td> <td>床上～操作部 800~1,500</td> </tr> <tr> <td>機器収容箱</td> <td>” 800~1,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ガ</td> <td>発信機</td> <td>床上～中心 800~1,500</td> </tr> <tr> <td>ベル</td> <td>天井下～上端 200</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ス</td> <td>表示灯</td> <td>” 200</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">検</td> <td>ガス漏れ中継器</td> <td>天井下～中心 300</td> </tr> <tr> <td>検知器（都市ガス）</td> <td>天井下～下端 300</td> </tr> <tr> <td>換</td> <td>”（LPガス）</td> <td>床上～上端 300</td> </tr> </table>	名 称	測 点	取付高 (mm)	表示盤	床上～中心	天井高×0.9	壁付発信器	”	1,300	ベル、ブザー、チャイム	”	2,300	受付押ボタン（一般）	”	1,300	電源箱	床上～下端	300							標準図による			誘導支援	外部受付用インターホン(子機)			壁付インターホン(上記以外)	床上～中心 1,300		壁付押ボタン(多機能トイレ)	” 900		壁付押ボタン(多機能トイレ)	” 300		床転倒時用					テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上端 200	テレビ端子	床上～中心 300	”（和室）	” 150				火災報知	受信機・副受信機	床上～操作部 800~1,500	機器収容箱	” 800~1,500	ガ	発信機	床上～中心 800~1,500	ベル	天井下～上端 200	ス	表示灯	” 200				検	ガス漏れ中継器	天井下～中心 300	検知器（都市ガス）	天井下～下端 300	換	”（LPガス）	床上～上端 300
	設計用標準水平震度		● 特定の施設	● 一般の施設																																																																																																																																																																																																																																		
	設置場所	機器種別	重要機器	重要機器																																																																																																																																																																																																																																		
	上層階 屋上及び塔屋	機器	2.0	1.5																																																																																																																																																																																																																																		
		防振支持の機器		2.0																																																																																																																																																																																																																																		
	中間階	水槽類	1.5	1.0																																																																																																																																																																																																																																		
		機器		1.0																																																																																																																																																																																																																																		
	地下及び1階	防振支持の機器	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																		
		水槽類		1.5																																																																																																																																																																																																																																		
	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極																																																																																																																																																																																																																																		
● 共同接地	E A E D	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● 共同接地	E A E C E D	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● A種	E A	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● B種	E B	Ω以下	E B×2連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● C種	E C	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● D種	E D	100Ω以下	E B×1																																																																																																																																																																																																																																			
● 高圧避雷器	E L H	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● 交換機用	E t	Ω以下	E B×3連-1組																																																																																																																																																																																																																																			
● 通信用	E A t	10Ω以下	E B×3連-2組																																																																																																																																																																																																																																			
● 通信用	E D t 及び E D a	100Ω以下	E B×1																																																																																																																																																																																																																																			
● 電話引込口の保安器用	E L t	100Ω以下	E B×1																																																																																																																																																																																																																																			
● 測定用	E o	-	E B×1																																																																																																																																																																																																																																			
建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	測 点	取付高 (mm)																																																																																																																																																																																																																																				
電力共通	取引用計器	地上～窓中心 1,800~2,000																																																																																																																																																																																																																																				
	引込開閉器	地上～中心 1,800~2,200																																																																																																																																																																																																																																				
電	分電盤・OA盤・実験盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）																																																																																																																																																																																																																																				
	スイッチ	” 1,300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（多機能トイレ）	” 1,100																																																																																																																																																																																																																																				
	コンセント（一般）	” 300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（和室）	” 150																																																																																																																																																																																																																																				
	”（台上）	台上～中心 150																																																																																																																																																																																																																																				
灯	”（土間）	床上～中心 800~1,300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（車椅子用）	” 900																																																																																																																																																																																																																																				
	ブラケット（一般）	” 2,100~2,300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（踊場）	” 2,000~2,500																																																																																																																																																																																																																																				
”（鏡上）	鏡上端～中心 150																																																																																																																																																																																																																																					
動	壁掛形制御盤	床上～中心 1,500（上端1,900以下）																																																																																																																																																																																																																																				
	手元開閉器	” 1,500																																																																																																																																																																																																																																				
	操作スイッチ	” 1,300																																																																																																																																																																																																																																				
構内交換	端子盤	床上～下端 300																																																																																																																																																																																																																																				
	保安器箱	天井下～上端 200																																																																																																																																																																																																																																				
	壁付アウトレット	床上～中心 300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（和室）	” 150																																																																																																																																																																																																																																				
電気時計	壁掛形親時計	床上～中心 1,500（上限1,900以下）																																																																																																																																																																																																																																				
	子時計	” 天井高×0.9																																																																																																																																																																																																																																				
拡声	壁掛形スピーカ	床上～中心 天井高×0.9																																																																																																																																																																																																																																				
	壁付アッテネータ	” 1,300																																																																																																																																																																																																																																				
名 称	測 点	取付高 (mm)																																																																																																																																																																																																																																				
表示盤	床上～中心	天井高×0.9																																																																																																																																																																																																																																				
壁付発信器	”	1,300																																																																																																																																																																																																																																				
ベル、ブザー、チャイム	”	2,300																																																																																																																																																																																																																																				
受付押ボタン（一般）	”	1,300																																																																																																																																																																																																																																				
電源箱	床上～下端	300																																																																																																																																																																																																																																				
標準図による																																																																																																																																																																																																																																						
誘導支援	外部受付用インターホン(子機)																																																																																																																																																																																																																																					
	壁付インターホン(上記以外)	床上～中心 1,300																																																																																																																																																																																																																																				
	壁付押ボタン(多機能トイレ)	” 900																																																																																																																																																																																																																																				
	壁付押ボタン(多機能トイレ)	” 300																																																																																																																																																																																																																																				
	床転倒時用																																																																																																																																																																																																																																					
テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上端 200																																																																																																																																																																																																																																				
	テレビ端子	床上～中心 300																																																																																																																																																																																																																																				
	”（和室）	” 150																																																																																																																																																																																																																																				
火災報知	受信機・副受信機	床上～操作部 800~1,500																																																																																																																																																																																																																																				
	機器収容箱	” 800~1,500																																																																																																																																																																																																																																				
ガ	発信機	床上～中心 800~1,500																																																																																																																																																																																																																																				
	ベル	天井下～上端 200																																																																																																																																																																																																																																				
ス	表示灯	” 200																																																																																																																																																																																																																																				
検	ガス漏れ中継器	天井下～中心 300																																																																																																																																																																																																																																				
	検知器（都市ガス）	天井下～下端 300																																																																																																																																																																																																																																				
換	”（LPガス）	床上～上端 300																																																																																																																																																																																																																																				
<p>一級建築士事務所／建築設備設計事務所</p> <p>Mechanical&amp;Electrical Engineers</p> <p><b>X.PLAN</b></p> <p>一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号</p> <p>管理建築士 谷川和也 一級建築士登録 第 366130 号</p> <p>建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号</p> <p>承認 <b>田村</b> 管理技術者 <b>角田</b> 担当 <b>小西</b> 作図 <b>小西</b></p> <p>縮尺 NS</p> <p>設計年月日 2024.03</p> <p>工事名称 栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事（電気設備）</p> <p>図面名称 電気設備工事特記仕様書（2）</p> <p>図面番号 E-03</p> <p>18</p>																																																																																																																																																																																																																																						



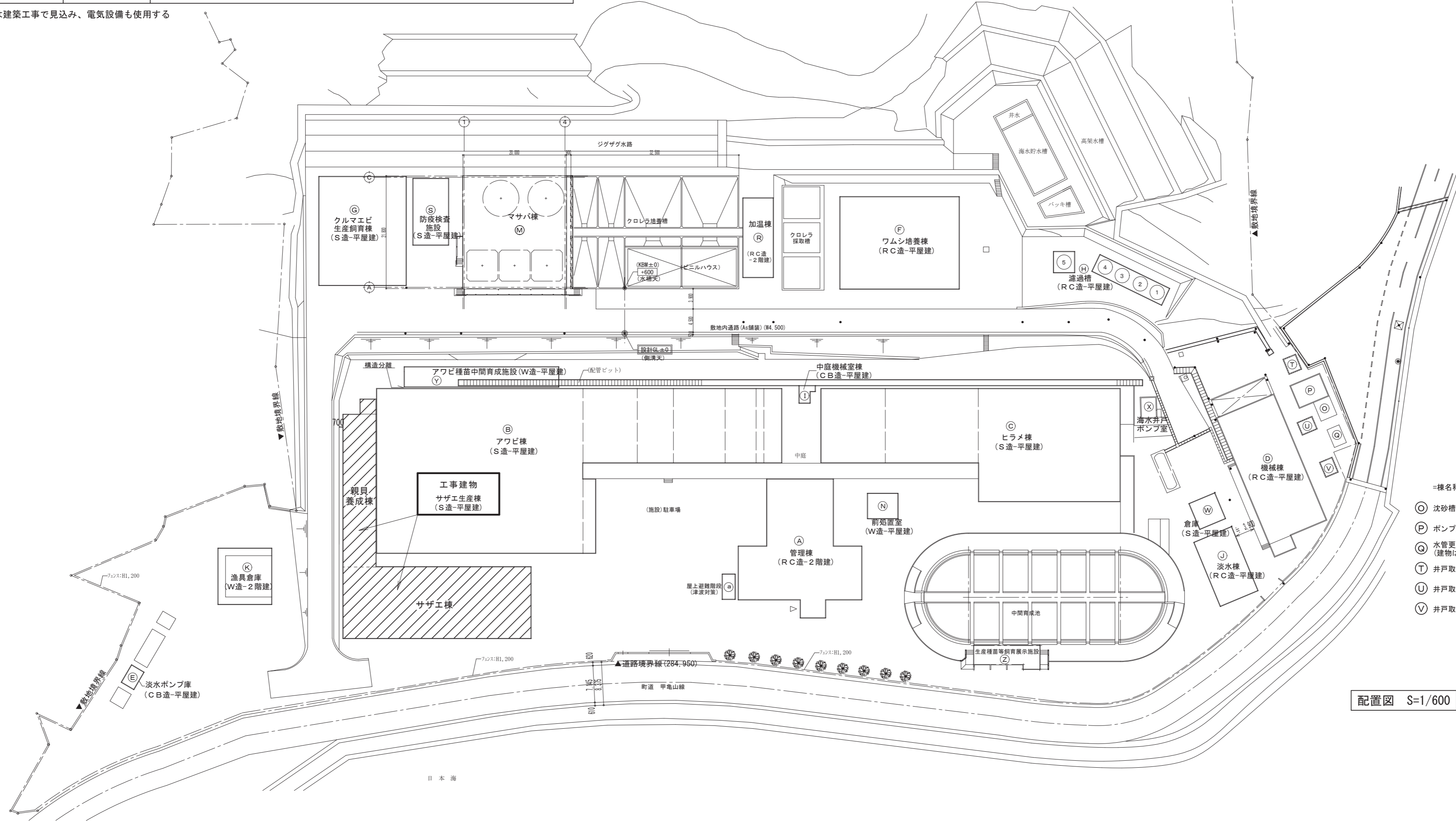
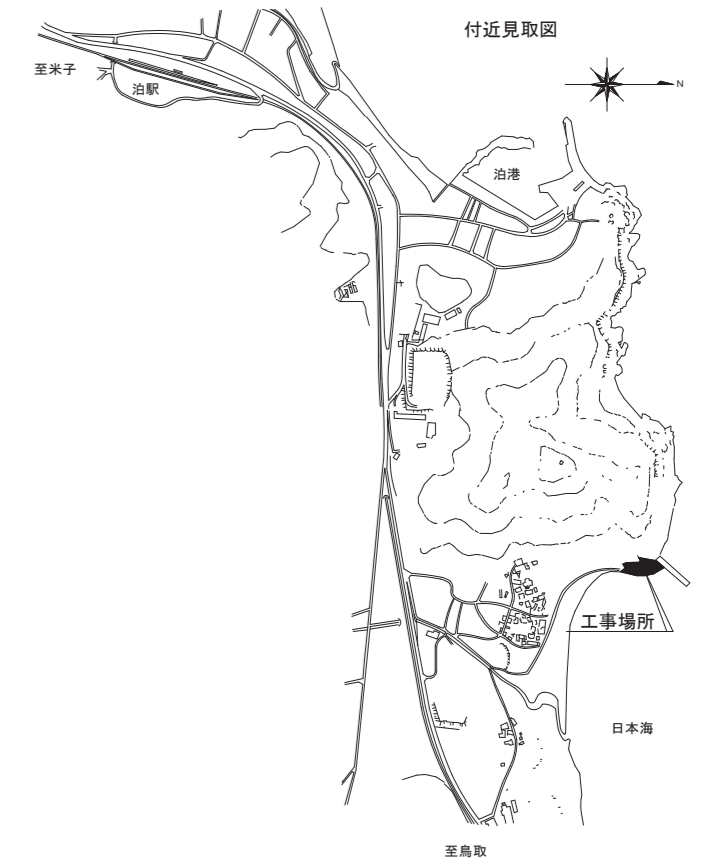
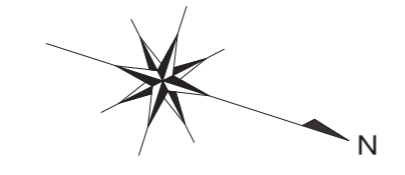


工事概要

以下の設備を既設に改修

サザエ棟	サザエ棟	動力分岐設備(ジェットポンプ、換気用)、電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、ダクト、配線、照明器具、配線器具、遮断機等更新 放送設備、自動火災報知設備(表示灯、発信機)配線、配管更新
	ボイラー室	電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、配線、照明器具、配線器具等更新
	飼料培養室	照明器具のLED更新
親貝養成棟	飼育管理室	分電盤(P-L)改造
	排卵・幼生管理室	動力分岐設備(ジェットポンプ、換気用)、電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、ダクト、照明器具、配線器具、遮断機等更新 放送設備、自動火災報知設備(表示灯、発信機)配線、配管更新
	ポンプ室	電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、配線、照明器具、配線器具等更新 制御盤撤去(機械設備工事)に伴う配線、配管更新
	親貝養成室	動力分岐設備(ジェットポンプ、換気用)、電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、ダクト、照明器具、配線器具、遮断機等更新
	フロア室	電灯分岐設備(照明、コンセント)の配管、配線、照明器具、配線器具等更新

※足場は建築工事で見込み、電気設備も使用する



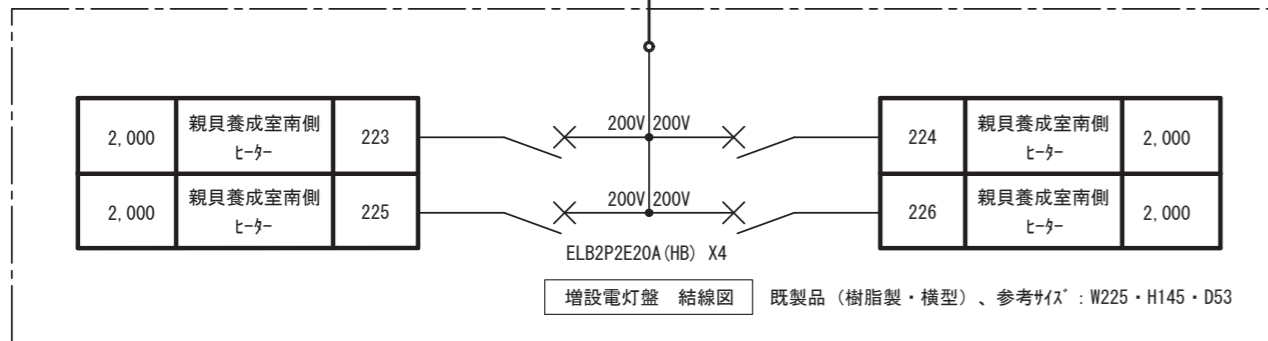
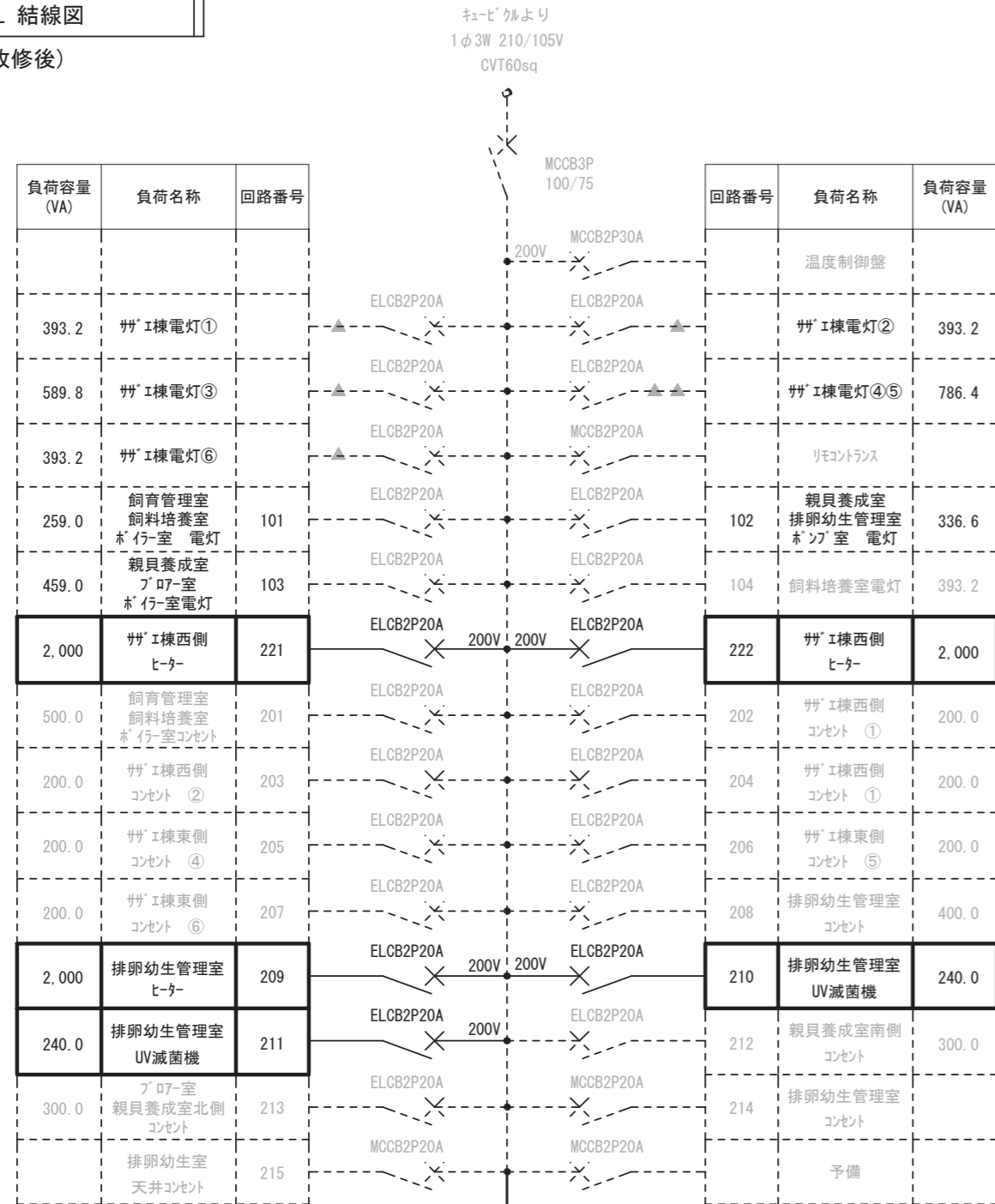
- =棟名称凡例=
- 沈砂槽棟 (RC造-平屋建)
  - ポンプ室 (CB造-平屋建)
  - 水管更生ピット棟 (建物対象外) (RC造-平屋建)
  - 井戸取水ポンプ室 (No. 1) (CB造-平屋建)
  - 井戸取水ポンプ室 (No. 2) (CB造-平屋建)
  - 井戸取水ポンプ室 (No. 3) (CB造-平屋建)

配置図 S=1/600

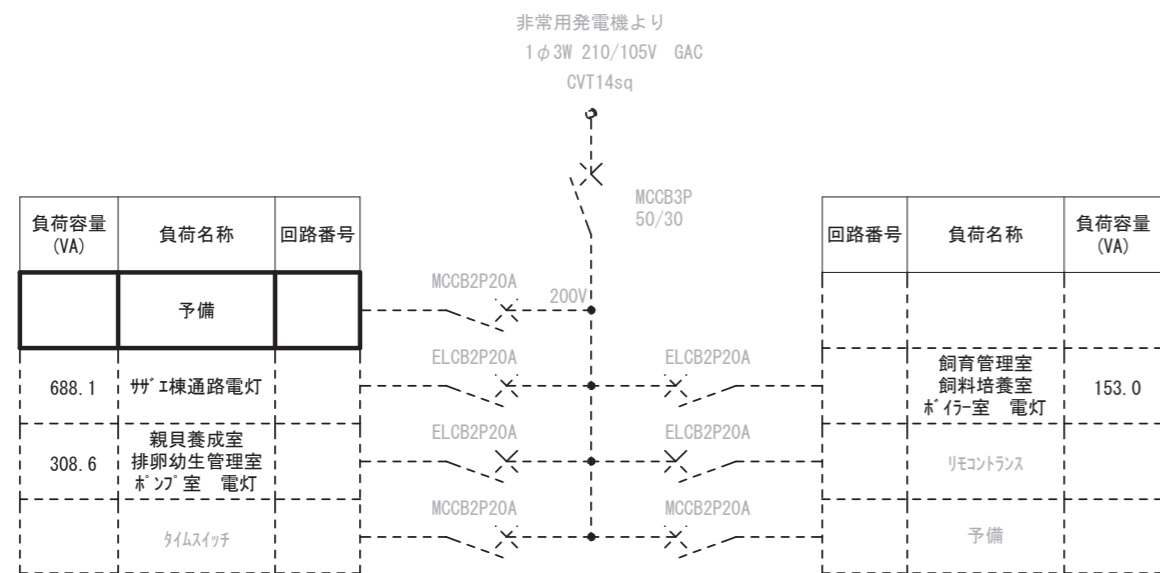


P-L 結線図

(改修後)

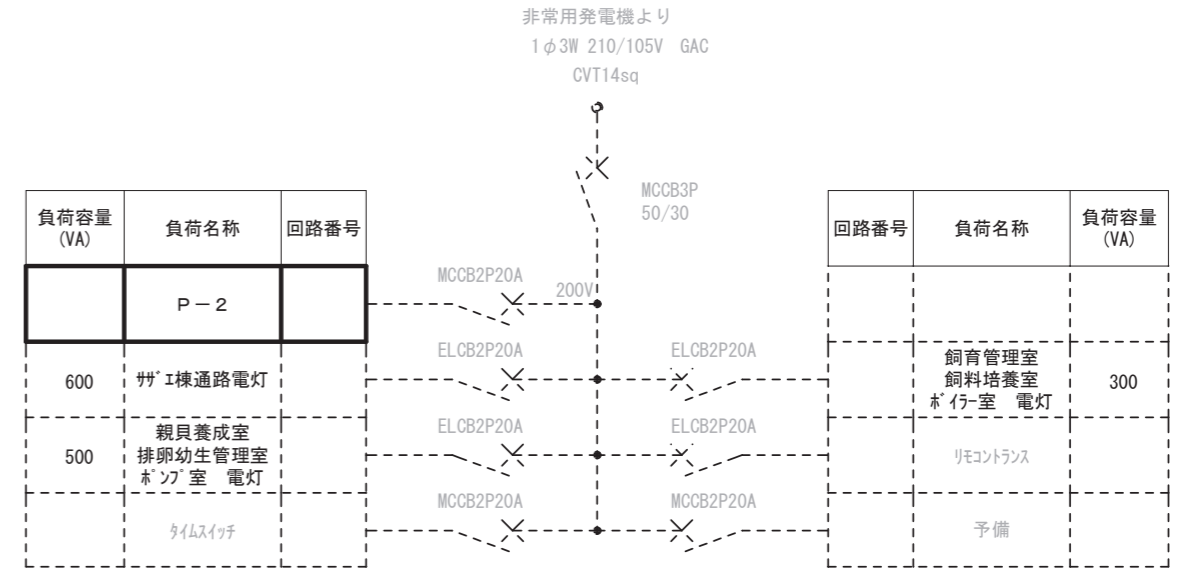
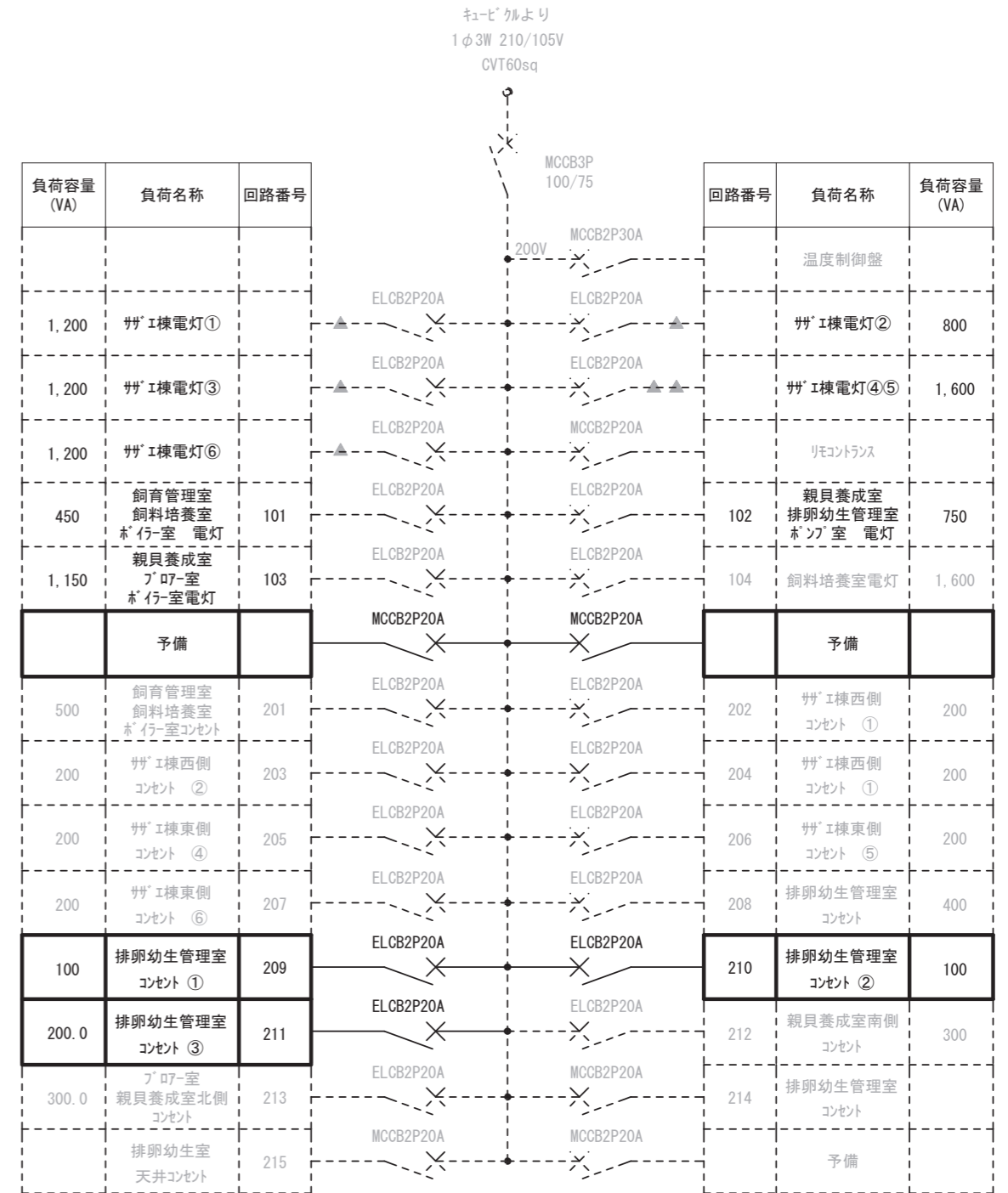


※P-L盤の横に増設すること。



P-L 結線図

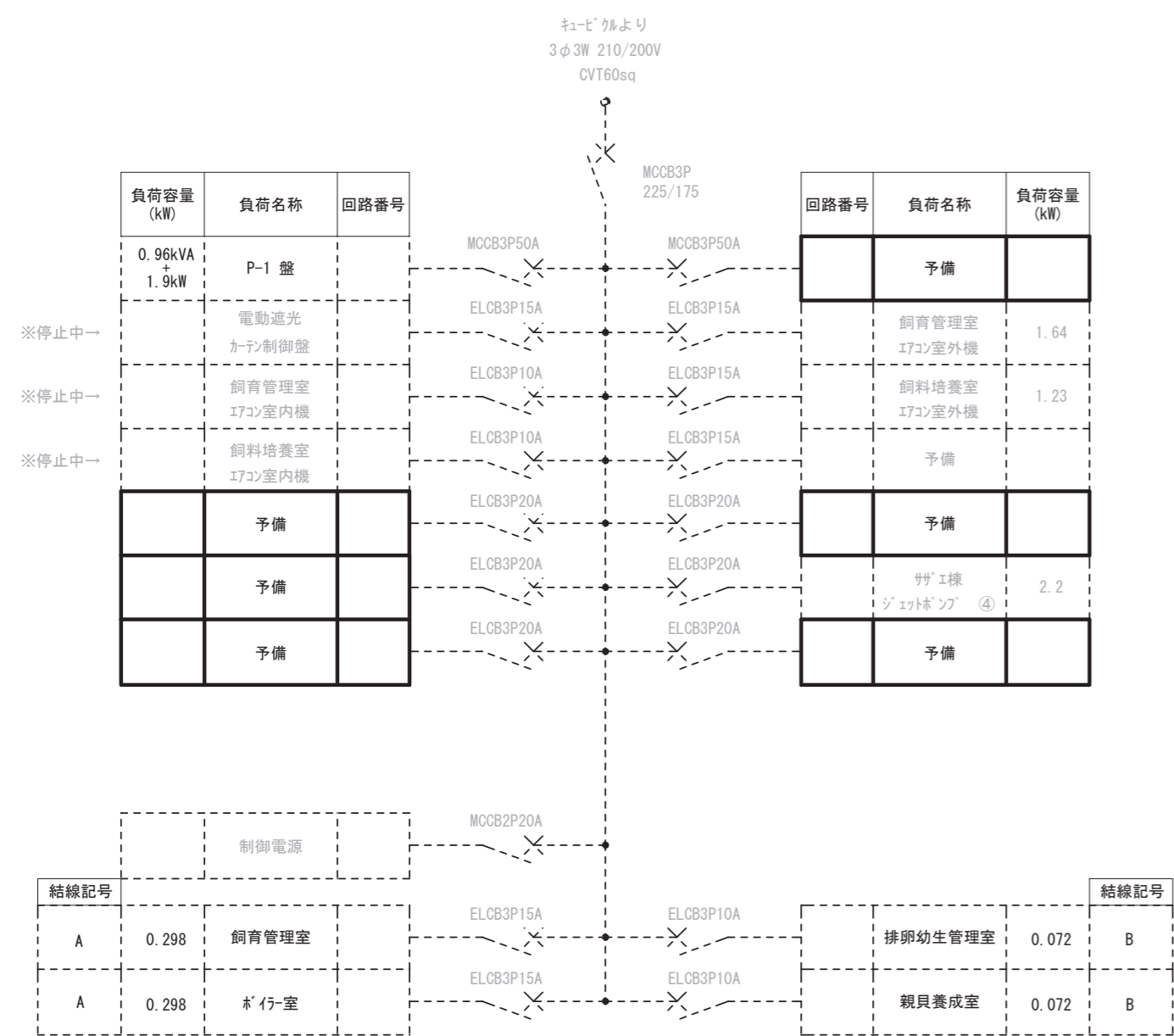
(改修前)



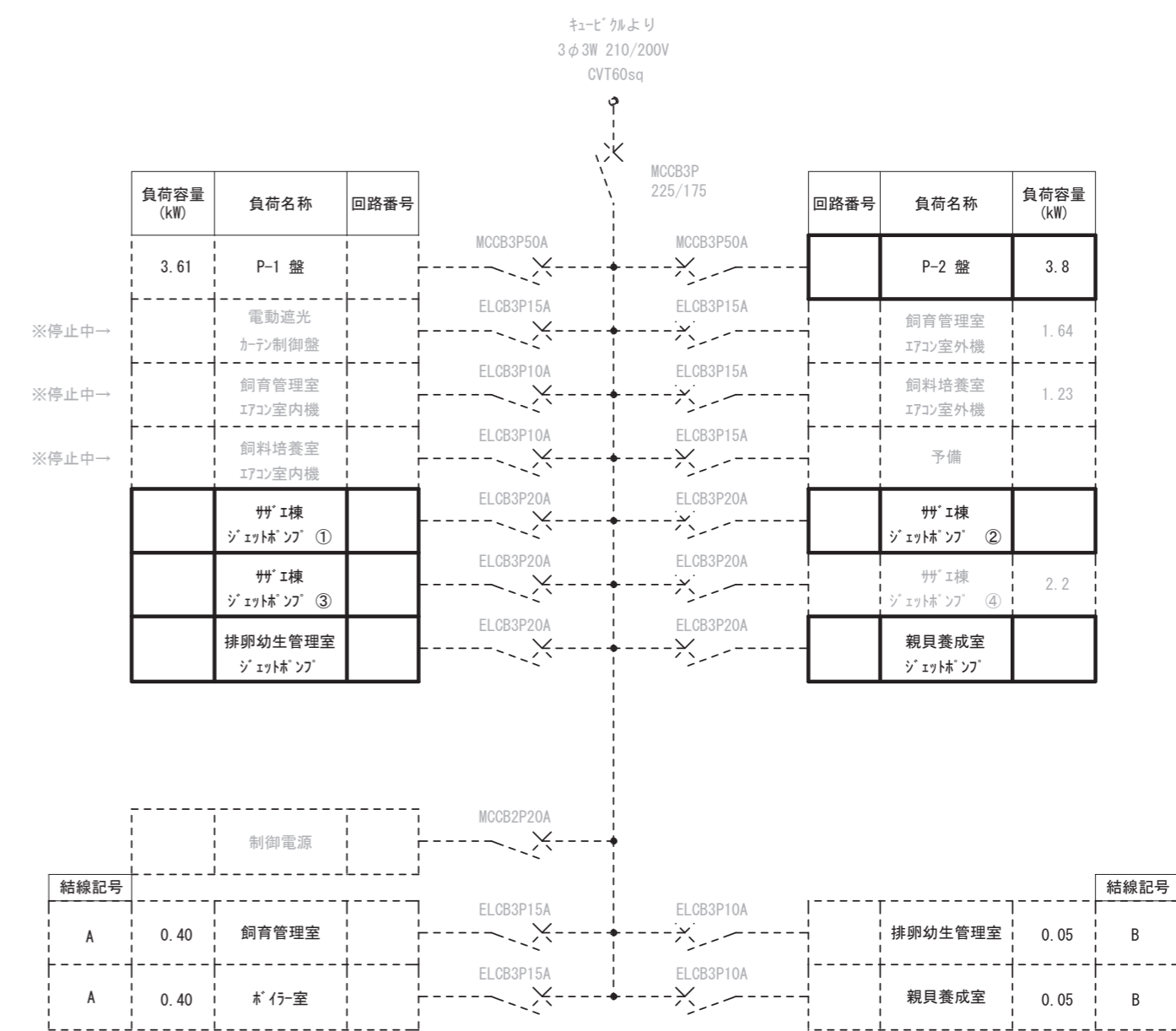
- 注記
- 改修内容は下記の通りとする。  
 回路番号221・222  
 ・MCCB2P20A(100V)×2→ELCB2P20A(200V)×2  
 ・電圧変更に伴う取出し部の改修  
 回路番号209～211  
 ・ELCB2P20A(100V)×3→ELCB2P20A(200V)×3  
 ・電圧変更に伴う取出し部の改修
  - 実線は改修箇所、破線は既設のままを示す。
  - 改修する(変更含む)開閉器の負荷名称も工事に合わせて変更すること。
  - 既設の設備を十分調査の上、施工すること。
  - 工事工程を十分に検討し、停電時間及び作業時間が最短となるよう調整すること。



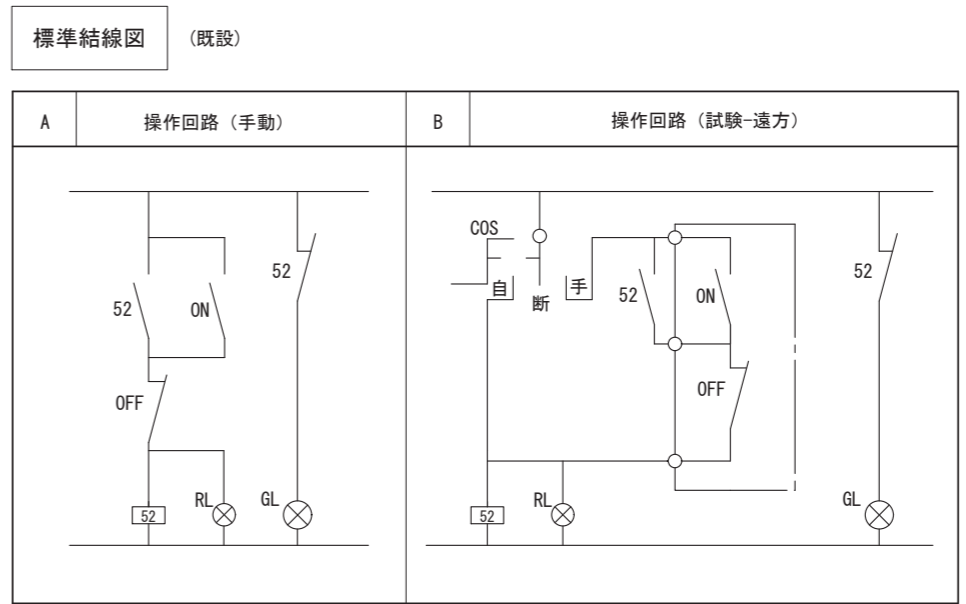
P-L 結線図  
(改修後)



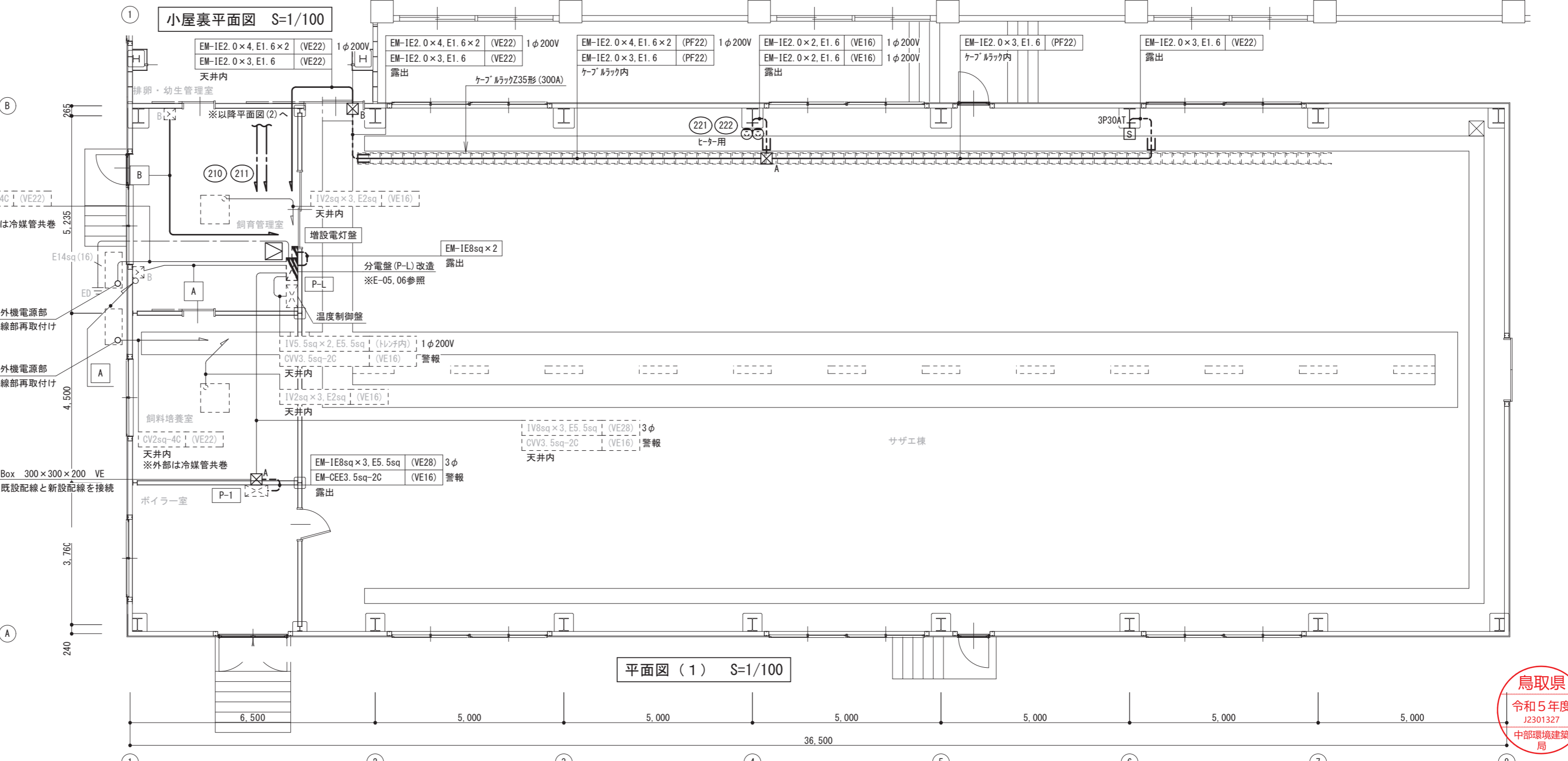
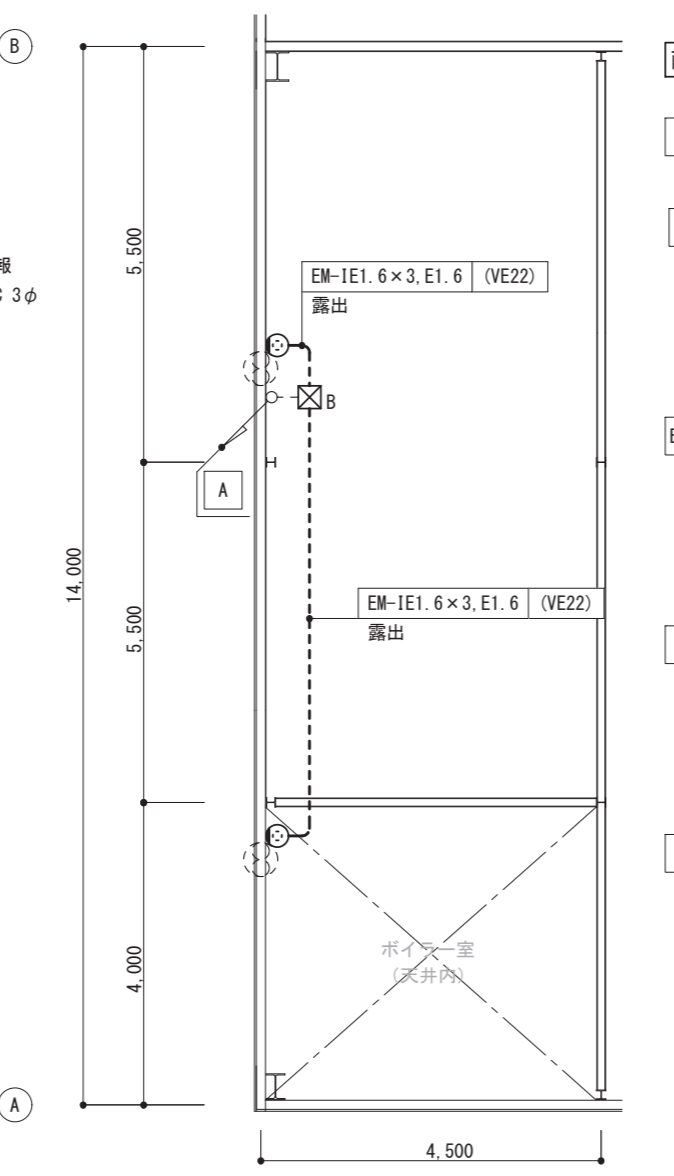
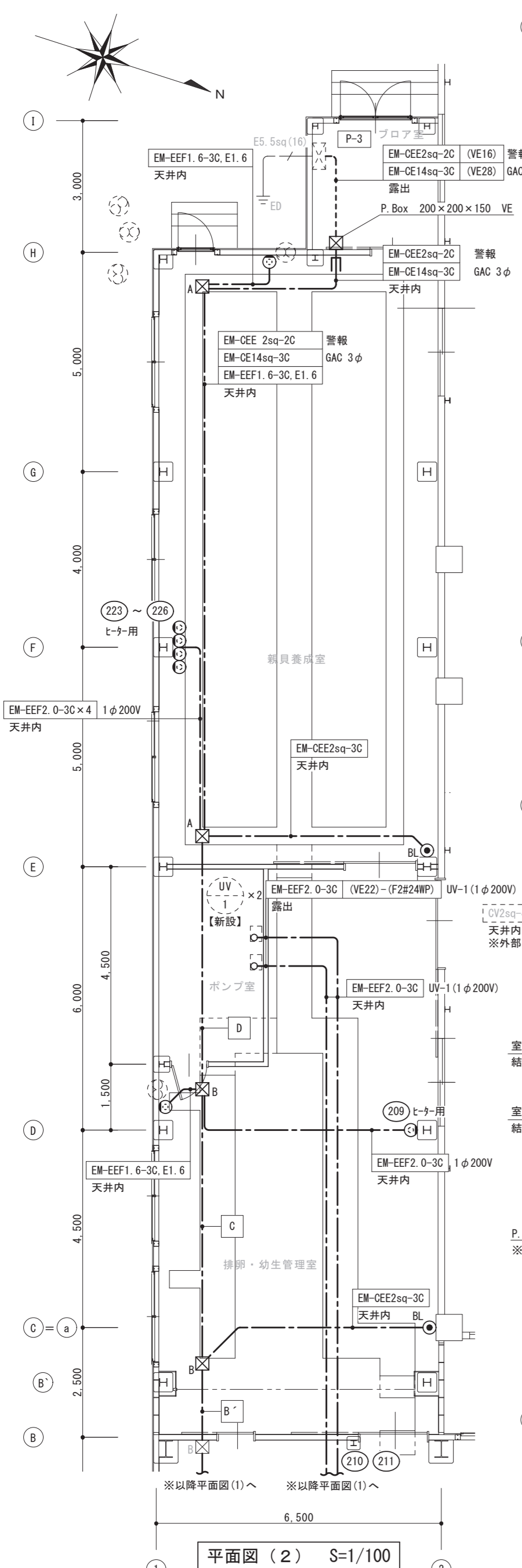
P-L 結線図  
(改修前)



- 注記
1. 実線は改修箇所、破線は既設のままを示す。
  2. 改修する(変更含む)開閉器の負荷名称も工事に合わせて変更すること。
  3. 電動機の出力に応じた保護装置を設ける。
  4. 既設の設備を十分調査の上、施工すること。
  5. 工事工程を十分に検討し、停電時間及び作業時間が最短となるよう調整すること。







配線リスト

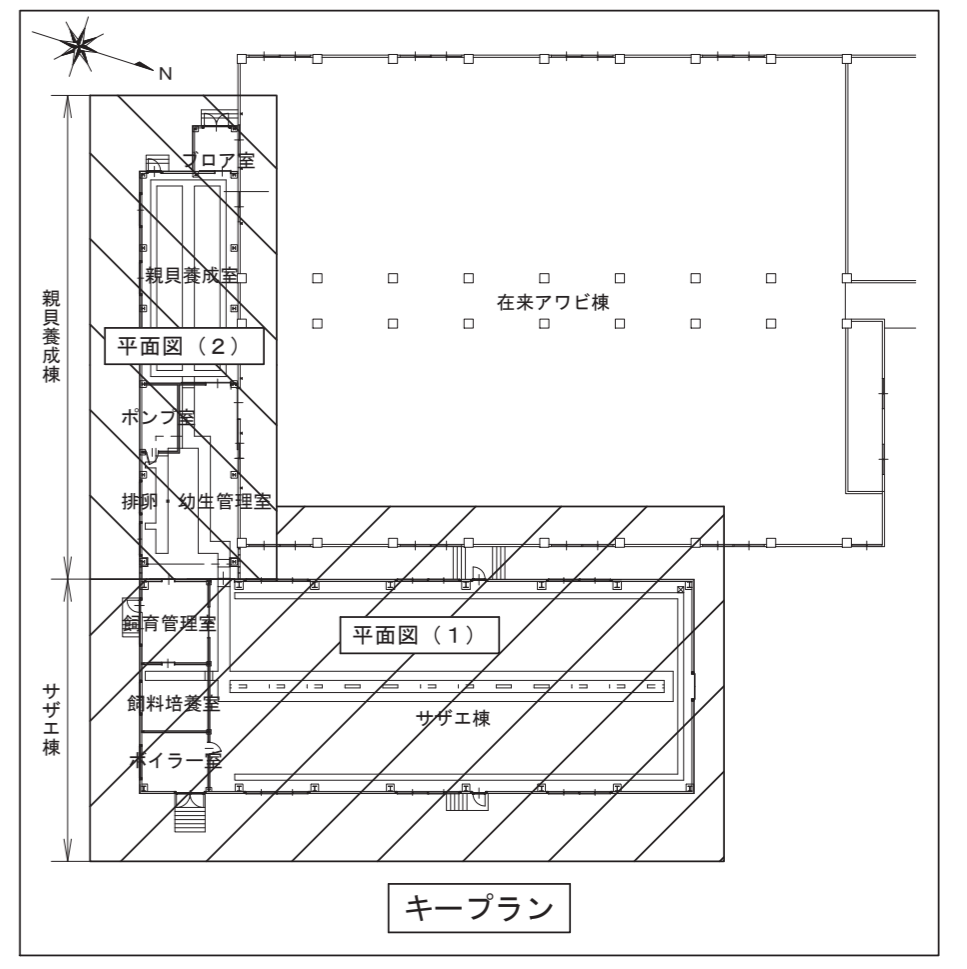
- A IV1.6×6, E5.5sq (28) FAN
- B EM-CE14sq-3C (既設28) P-3 3φ GAC  
EM-EEF2.0-3C×5 (既設28) ヒーター  
EM-EEF1.6-3C×2, E1.6×2 (既設28) FAN  
EM-CEE 2sq-2C (既設16) 警報  
EM-CEE 2sq-3C×2 BL  
IV1.6×3, E1.6 (16) 防火シャッター
- B' EM-CE14sq-3C P-3 3φ GAC  
EM-EEF2.0-3C×5 ヒーター  
EM-EEF1.6-3C×2, E1.6×2 FAN  
EM-CEE 2sq-2C 警報  
EM-CEE 2sq-3C×2 BL  
IV1.6×3, E1.6 (16) 防火シャッター
- C EM-CE14sq-3C P-3 3φ GAC  
EM-EEF2.0-3C×5 ヒーター  
EM-EEF1.6-3C×2, E1.6×2 FAN  
EM-CEE 2sq-2C 警報  
EM-CEE 2sq-3C×2 BL
- D EM-CE14sq-3C P-3 3φ GAC  
EM-EEF2.0-3C×4 ヒーター  
EM-EEF1.6-3C, E1.6 FAN  
EM-CEE 2sq-2C 警報  
EM-CEE 2sq-3C BL

注記




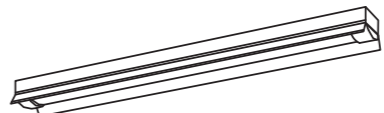
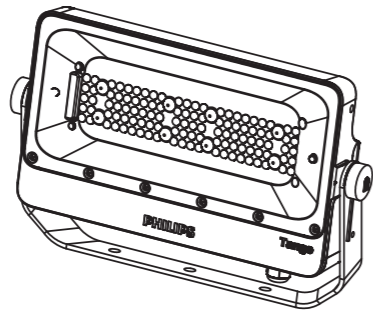
1. 図中、指示なきシボMは標準図または凡例による。
2. 図中、太線で示す器具及び配管配線は新設を示す。
3. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボMは既設のままを示す。
4. 図中、更新する配線器具等の壁立上部の露出配管(VE管)は、全て新設とする。
5. H形鋼にコンセントを取付ける箇所には、支持金具(ダクサ)を見込む。

凡例

記号	名称	摘要
■	電灯動力分電盤	P-L
□	ケースレール(コンセント付, 屋外用)	※容量は傍記による
⊙	防水コンセント	2P20A (250V), 接地極付
⊕	防水コンセント	3P20A, 接地極付
●BL	埋込押釦(フック用)	1a+1b 樹脂プレート付
⊠	ブチカス	SS 150×150×100 VE製
⊠A	ブチカス	SS 200×200×150 VE製
⊠B	ブチカス	SS 300×300×200 VE製
○	機器電源接続部	
⊠	天井点検口	450角
⊠	制御盤	P-1, P-2, P-3 ※別途工事



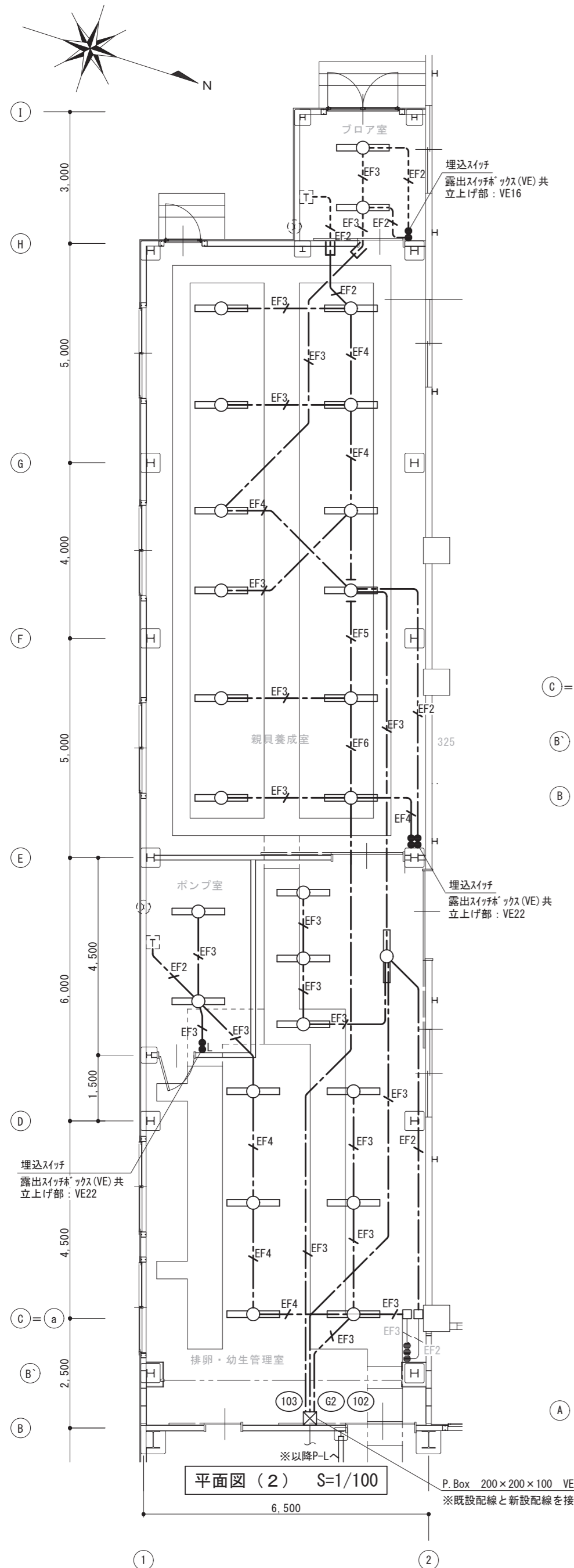
照明器具参考姿図

A	LEDへーすらいと 直付型	B	LEDへーすらいと 直付型	C	LEDへーすらいと 直付型	D	LEDへーすらいと 直付型 反射笠付型 防湿型・防雨型
							<p>耐重塩害仕様</p> <p>一般型、6780lmタイプ 消費電力43.0W、定格出力型、電圧100~242V 本体：ステンレス 防湿型・防雨型タイプ：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率90%) IP23防湿型、昼白色(5000K)、Ra83</p>
LSS9-4-37		LSS9-4-48		LSS9-4-65			
E	LED 水銀灯400形相当						
	<p>耐重塩害仕様</p>  <p>横長配光 光束13300lm、消費電力104.2W、定格出力型、電圧100~242V 本体：7mm径イースト カバー：ポリカーボネート フレーム：ステンレス鋼板 昼白色、5000K、Ra70、光源寿命6万時間(光束維持率85%) 落下防止ワイヤー付、耐雷サージ：15KV</p>						

=注記=  
1. 図中、形状・仕様等は参考とする。  
2. 消費電力は、JIS C 8105-3 に依る。







平面図 (2) S=1/100

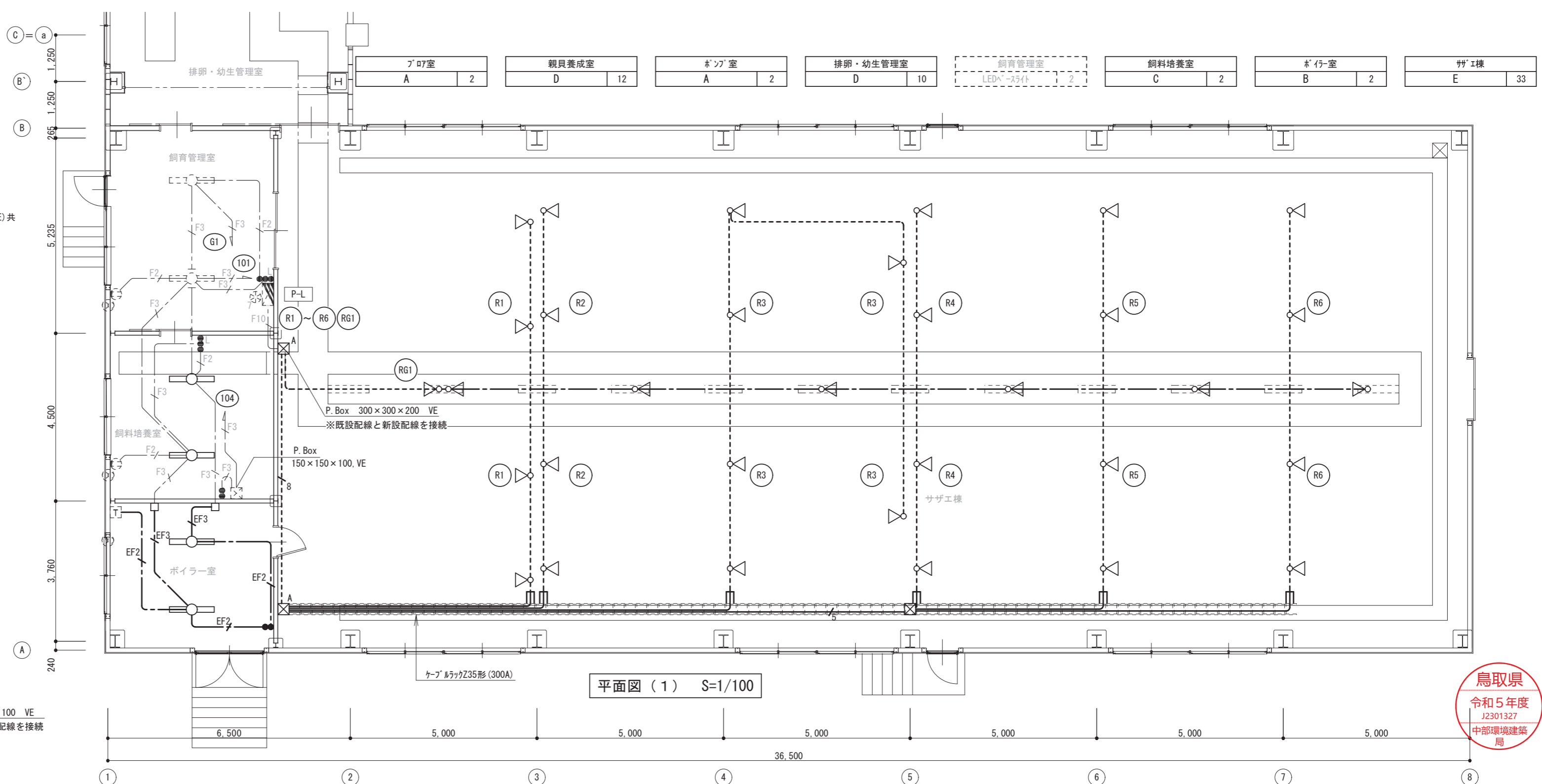
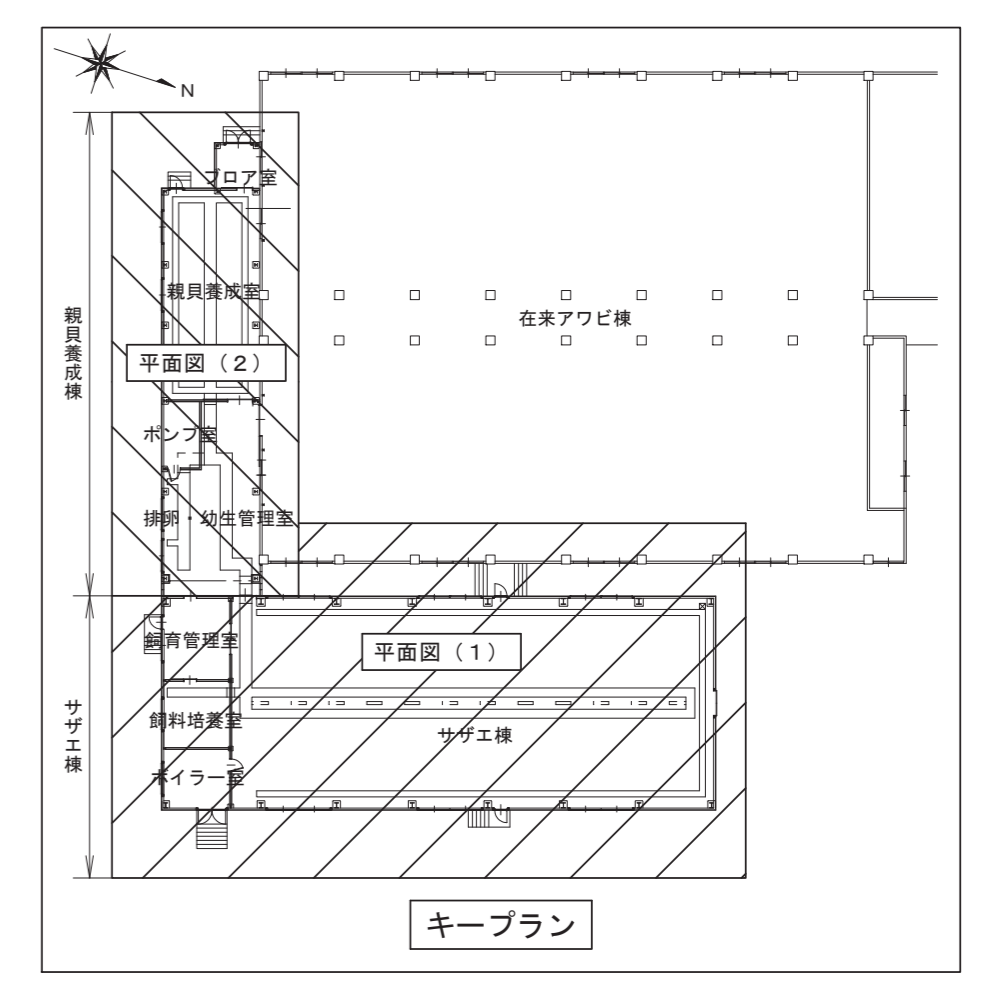
注記

1. 図中、指示なき配管配線は下記による。
2. 図中、指示なきシボ M は標準図または凡例による。
3. 図中、太線で示す器具及び配管配線は新設を示す。
4. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ M は既設のままを示す。
5. 図中、更新する配線器具等の壁立上部の露出配管 (VE管)、及び壁隠蔽部の配管 (PF管) は、全て新設とする。
6. サザエ棟の照明器具について、鉄骨に取付ける箇所に支持金具を見込む。

記号	名称	摘要
F2	VVF2.0-2C	天井内
F3	VVF2.0-3C	天井内
F10	VVF2.0-2C×5	天井内
EF2	EM-EEF2.0-2C	天井内
EF3	EM-EEF2.0-3C	天井内
EF4	EM-EEF2.0-2C×2	天井内
EF5	EM-EEF2.0-2C+3C	天井内
EF6	EM-EEF2.0-3C+3C	天井内
EF2	EM-EEF2.0-2C (VE16)	露出
EF3	EM-EEF2.0-3C (VE22)	露出
EM-1E2.0×2.E2.0	(VE16)	露出
EM-1E2.0×7.E2.0	(VE36)	露出
EM-1E2.0×2.E2.0	(PF16)	う ッ ク
EM-1E2.0×4.E2.0	(PF22)	う ッ ク

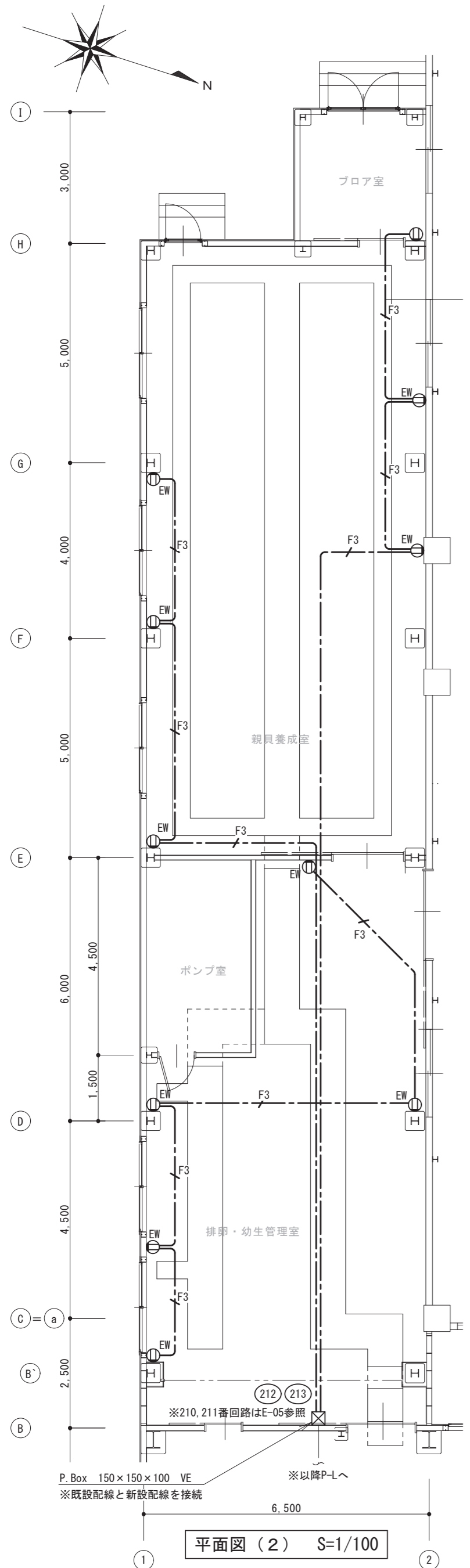
凡例

記号	名称	摘要
■	電灯動力分電盤	P-L
○	照明器具	FL40W-2 直付型
▽	照明器具	投光器
⊙	埋込コンセント	2P15A×1 (露出スイッチボックス共)
●	埋込スイッチ	1P15A×1
●L	埋込スイッチ	1PL4A×1
⊗	7&2線式スイッチ	※回路数は傍記による
□	パナソニックボックス	中四角 D44 VE ※既設配線と新設配線を接続
⊠	パナソニックボックス	SS 200×200×150 VE製
⊠A	パナソニックボックス	SS 300×300×200 VE製
⊙	壁付換気扇	※機械設備
⊠	温度スイッチ	※機械設備



平面図 (1) S=1/100





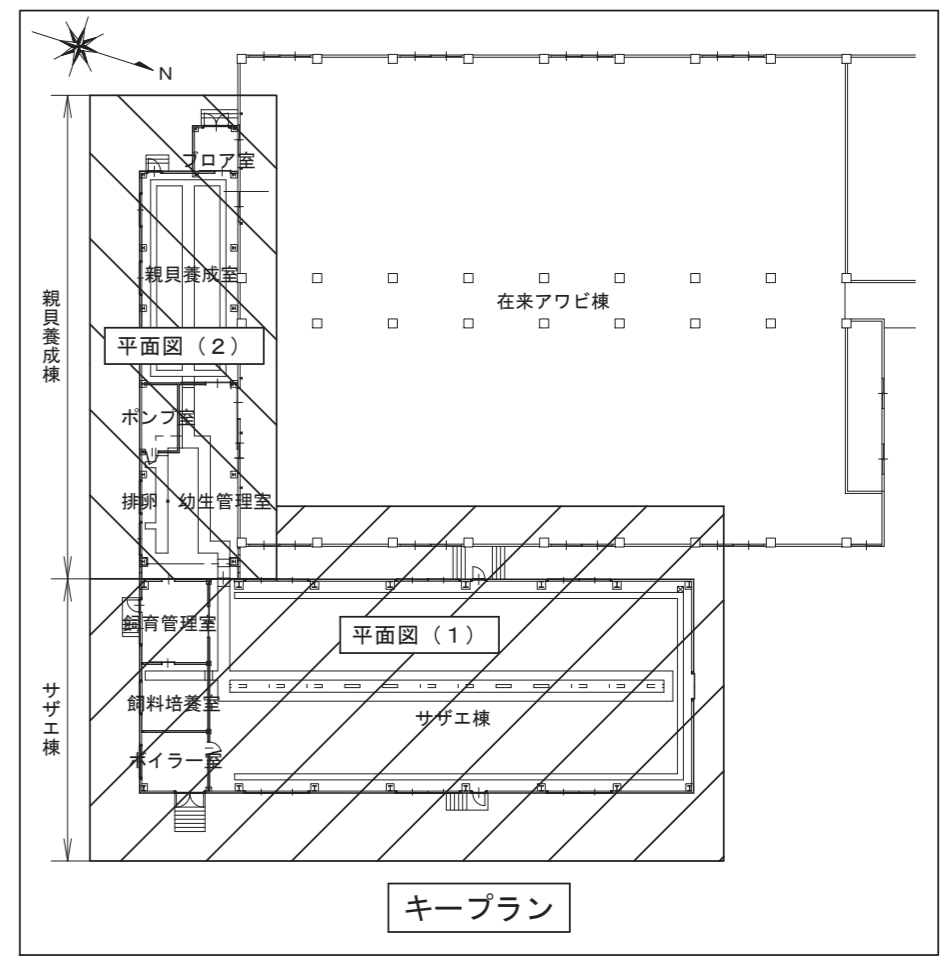
平面図 (2) S=1/100

**注記**

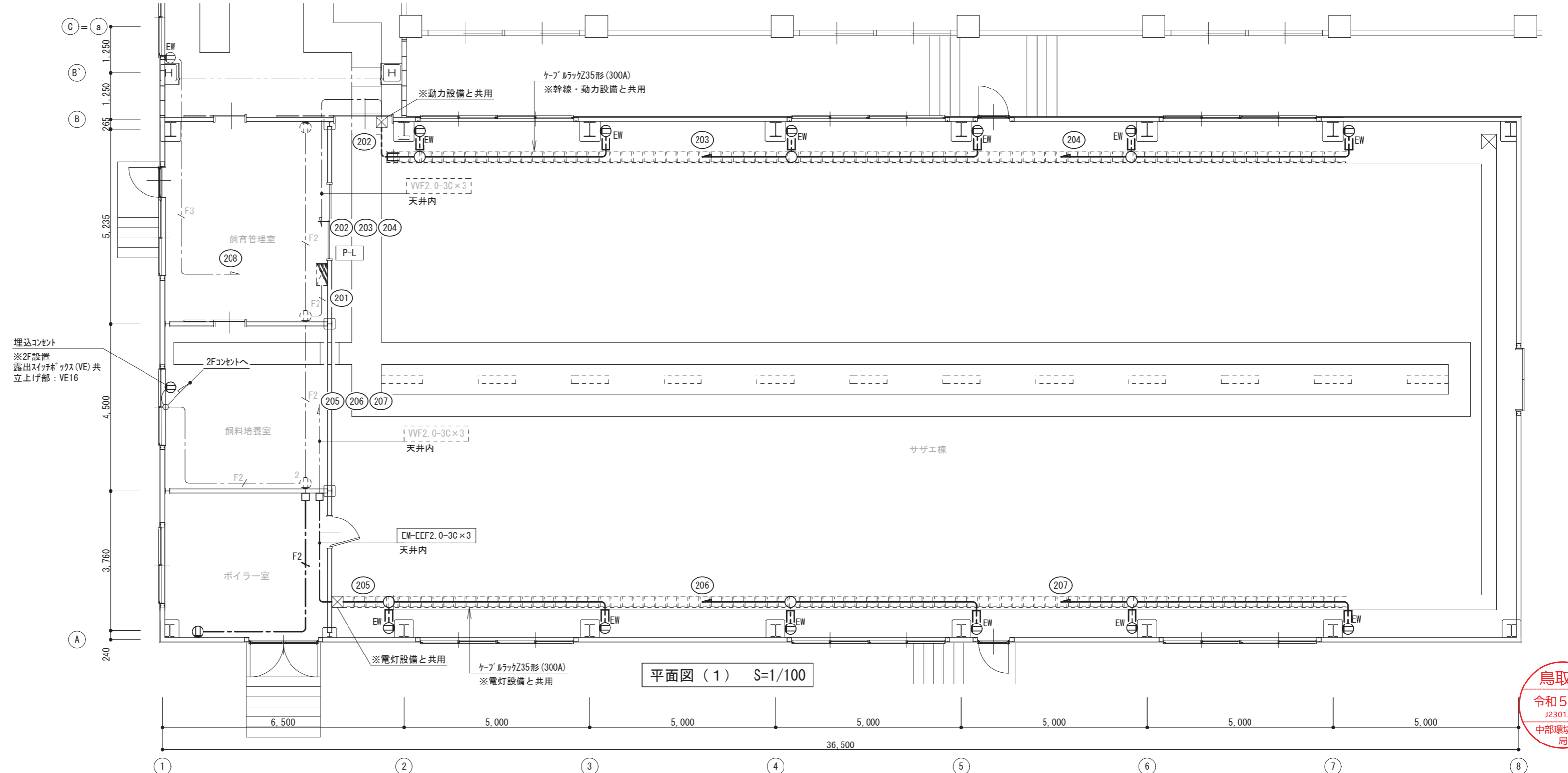
1. 図中、指示なき配管配線は下記による。  
 F2 --- EM-EEF2.0-2C 天井内  
 F3 --- EM-EEF2.0-3C 天井内  
 - - - EM-IE2.0×2.E2.0 (VE16) 露出  
 ——— EM-IE2.0×2.E2.0 (PF16) う ッ ク
2. 図中、指示なきシボ Mは標準図または凡例による。
3. 図中、太線で示す器具及び配管配線は新設を示す。
4. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ Mは既設のままを示す。
5. 図中、更新するコンセント(露出スイッチ共)の壁立上部の露出配管(VE16)、及び壁隠蔽部の配管(PF22)は、全て新設とする。

**凡例**

記号	名称	摘要
◻	電灯動力分電盤	P-L
⓪	埋込コンセント	2P15A×2(露出スイッチ共)
⓪ <sub>2</sub>	埋込コンセント	2P15A×2
⓪ <sub>EW</sub>	防水コンセント	2P15AE×2.ET(露出スイッチ共)
⊠	ブ 締 ッ ク	SS 300×300×200 VE製
⊠ <sub>A</sub>	ブ 締 ッ ク	SS 200×200×150 VE製
○	丸型露出 ッ ク	VE製
□	ア トレ ッ ク	中四角 D44 VE ※既設配線と新設配線を接続



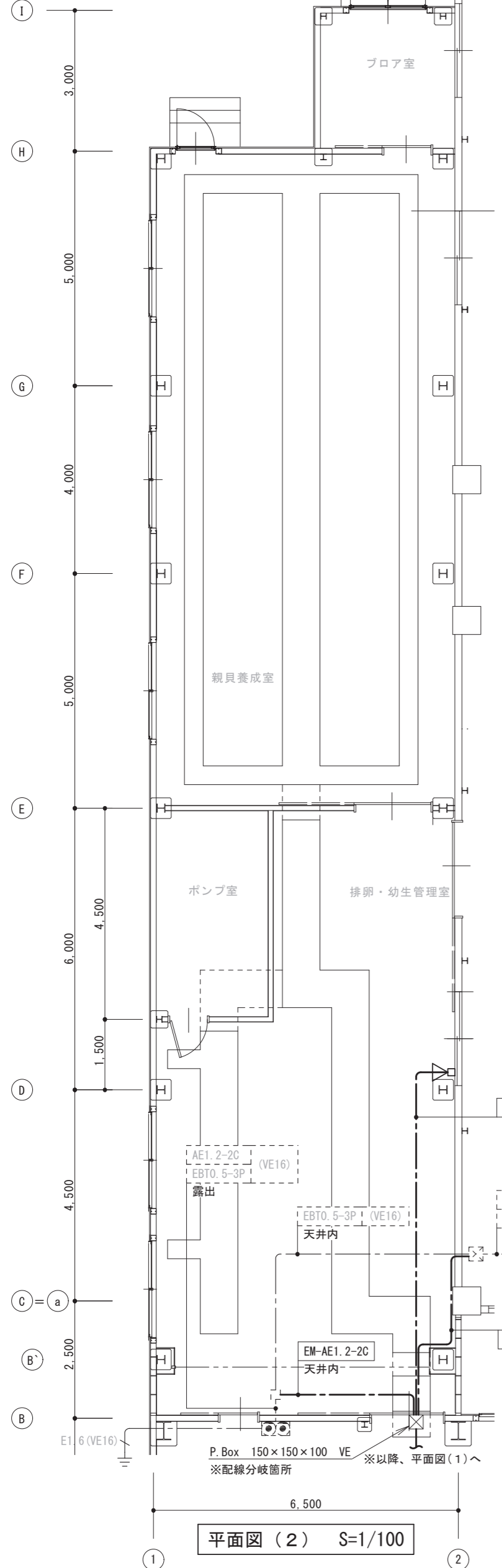
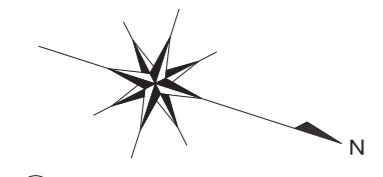
平面図 (1) S=1/100



平面図 (1) S=1/100

鳥取県  
令和5年度  
J2301327  
中部環境建築局

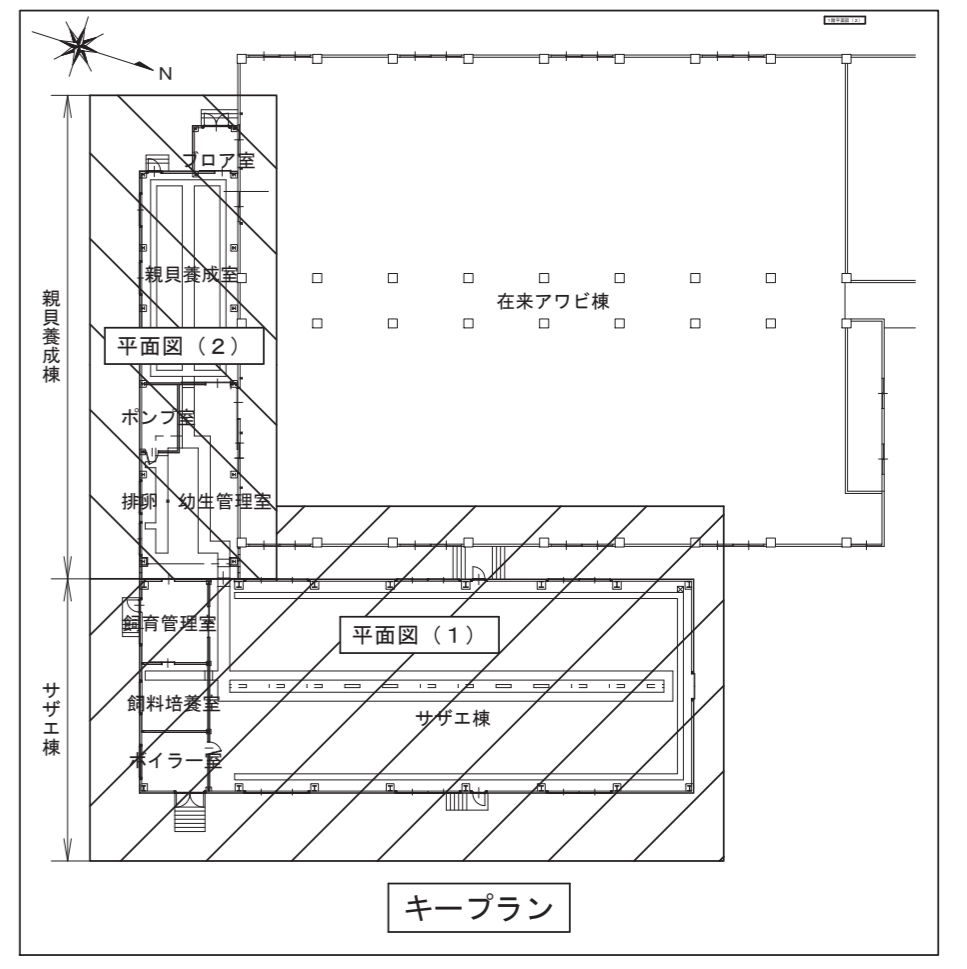




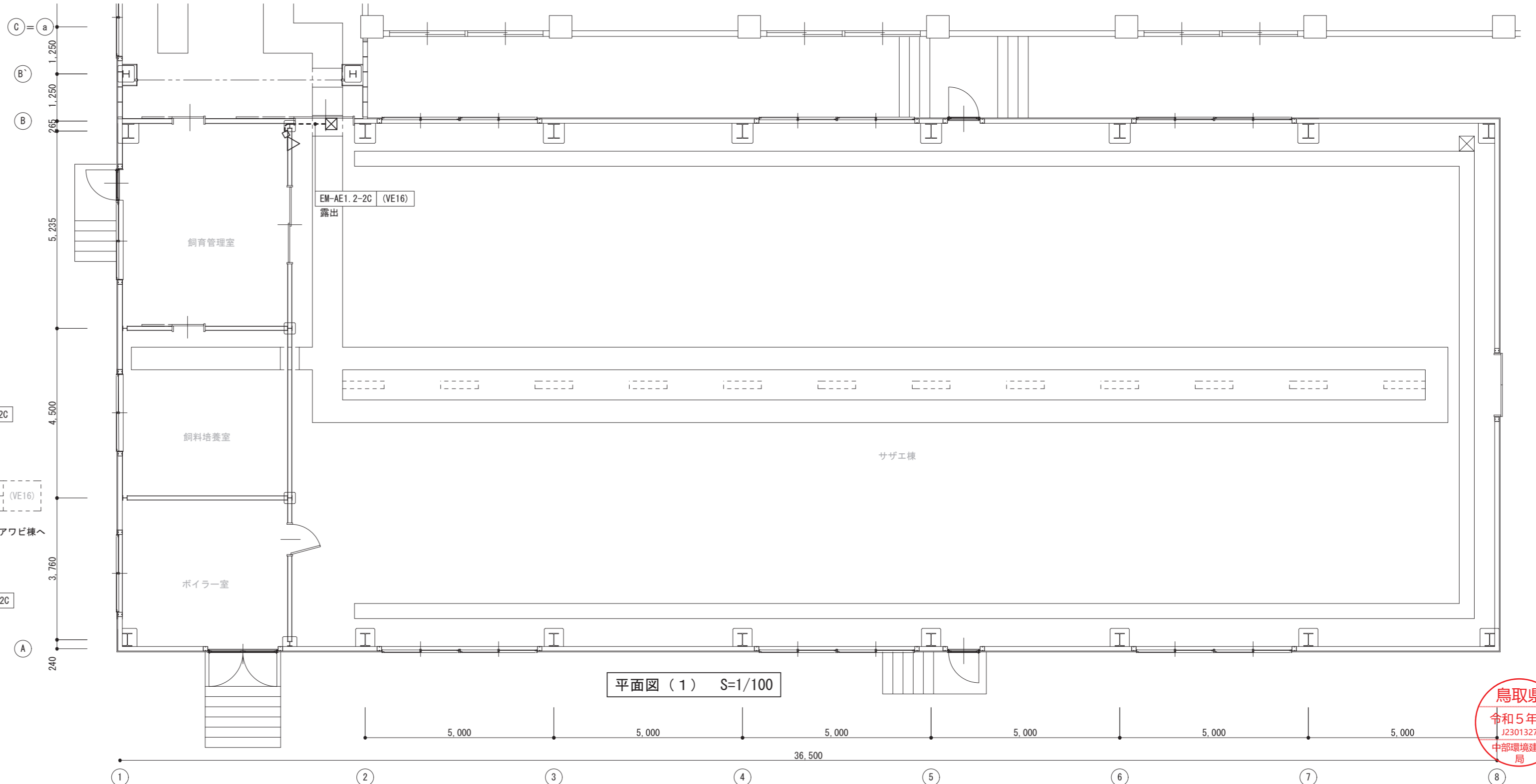
平面図 (2) S=1/100

- 注記**
1. 図中、指示なきシボ Mは標準図または凡例による。
  2. 図中、太線で示す器具及び配管配線は新設を示す。
  3. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ Mは既設のままを示す。

記号	名称	摘要
◁	トランスミッター	7.5W
⊙	パネルプレート	電話・放送用、スイッチボックス VE製
⊠	ボックス	SS 150×150×100 VE製
□	アトリックボックス	中四角 D44 ※既設配線と新設配線を接続

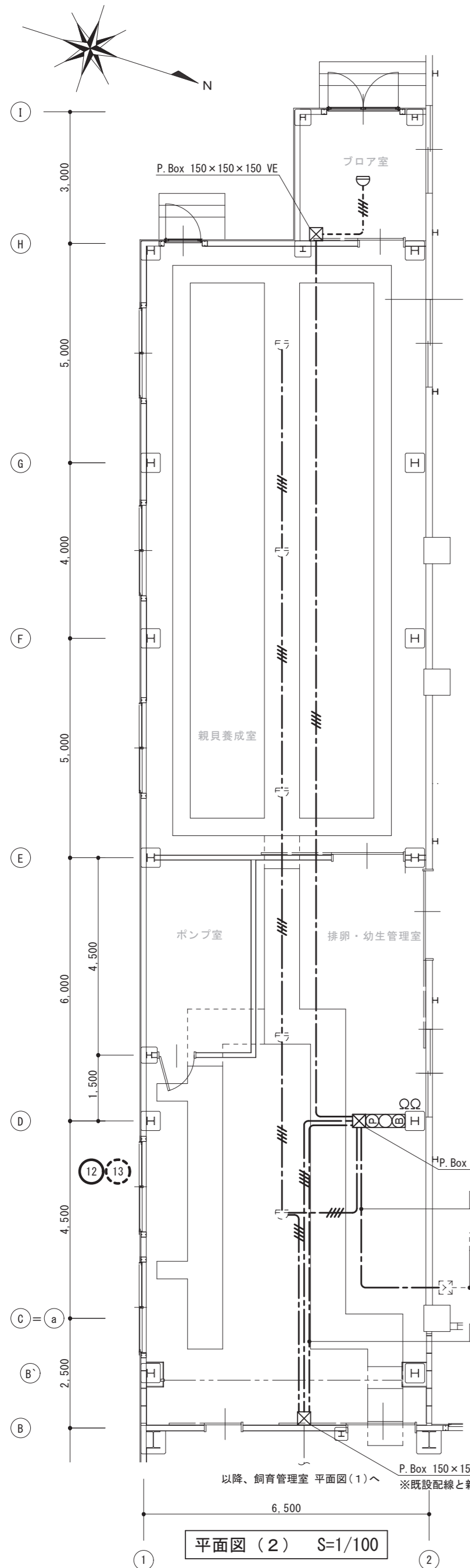


キープラン



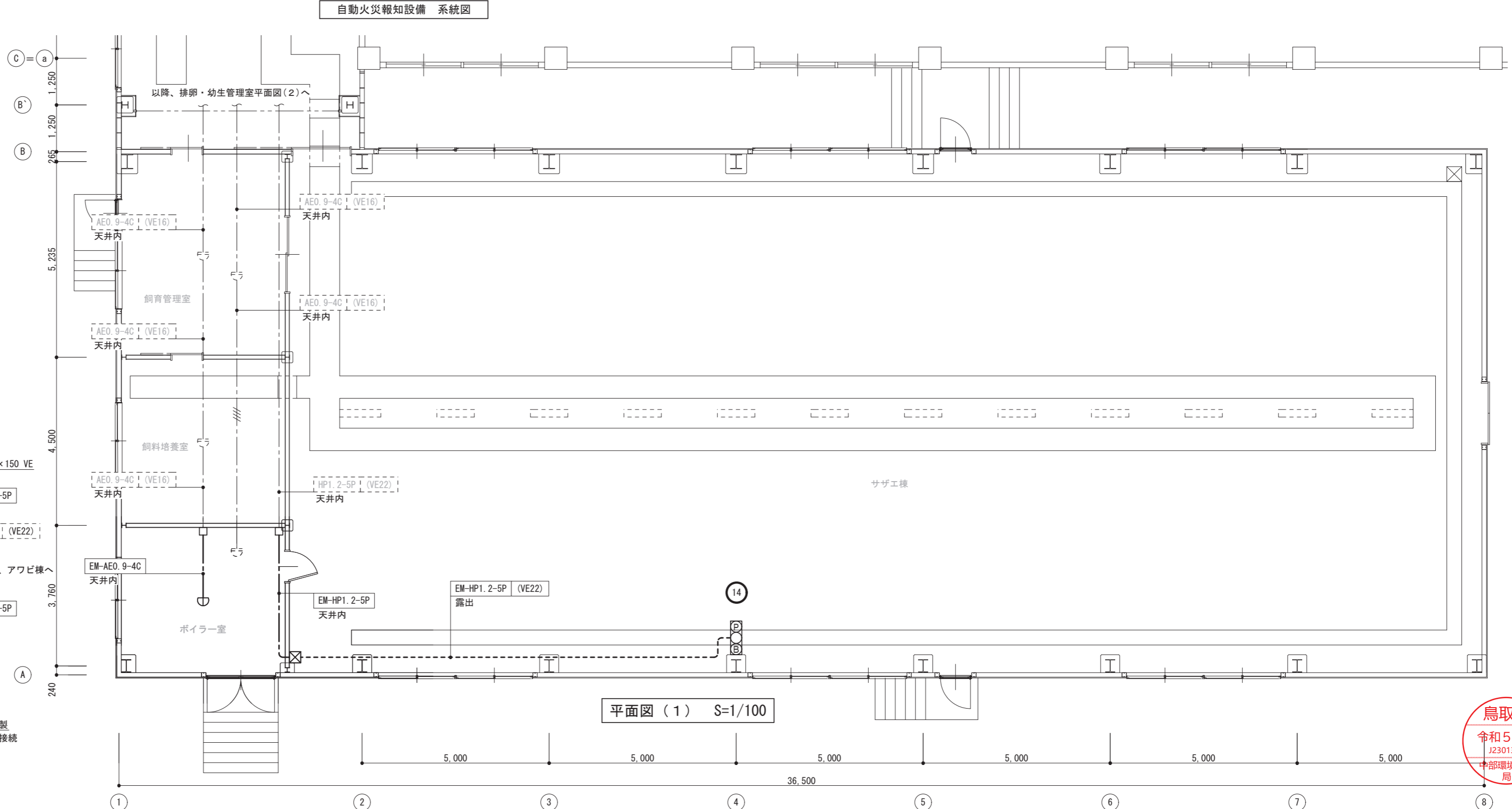
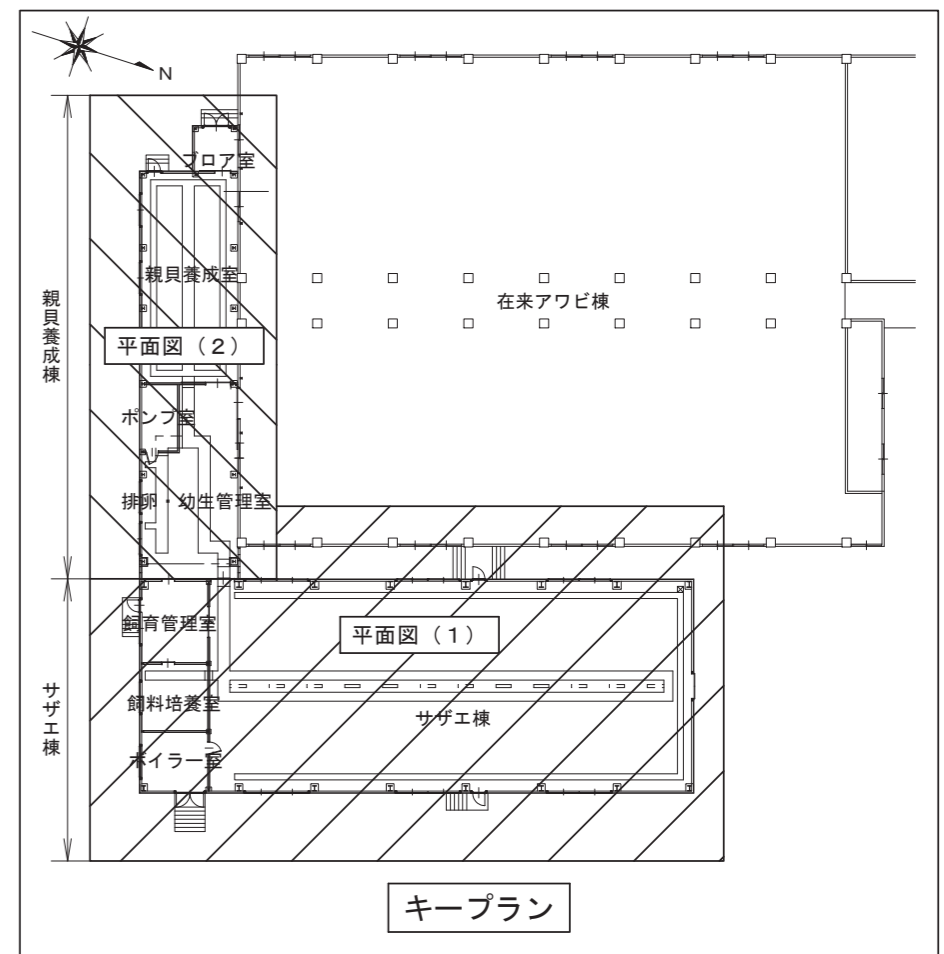
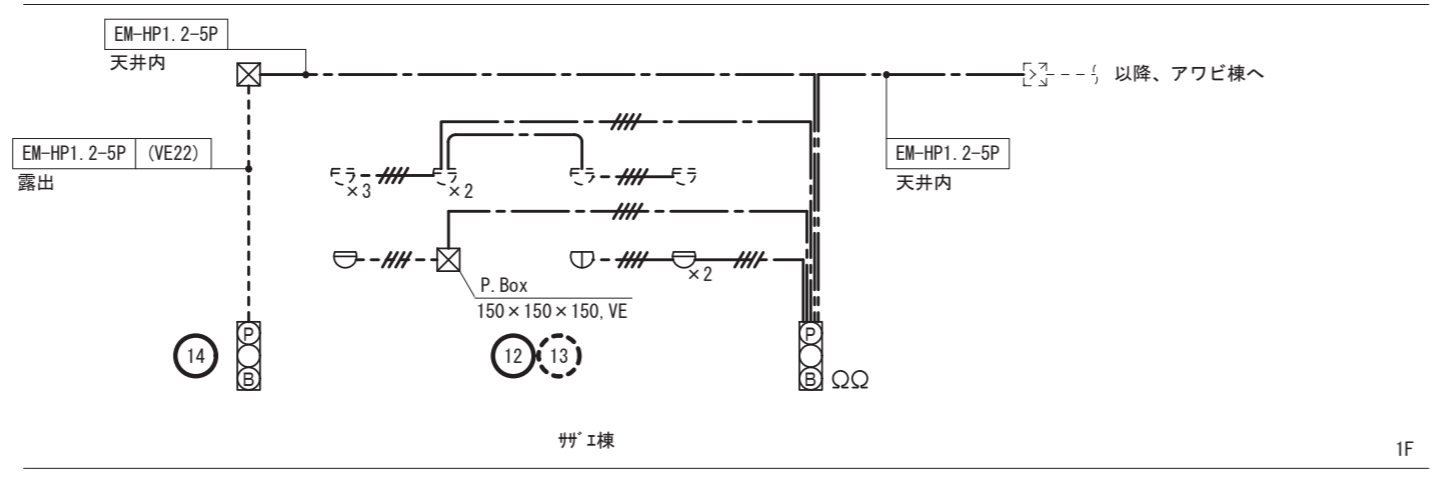
平面図 (1) S=1/100





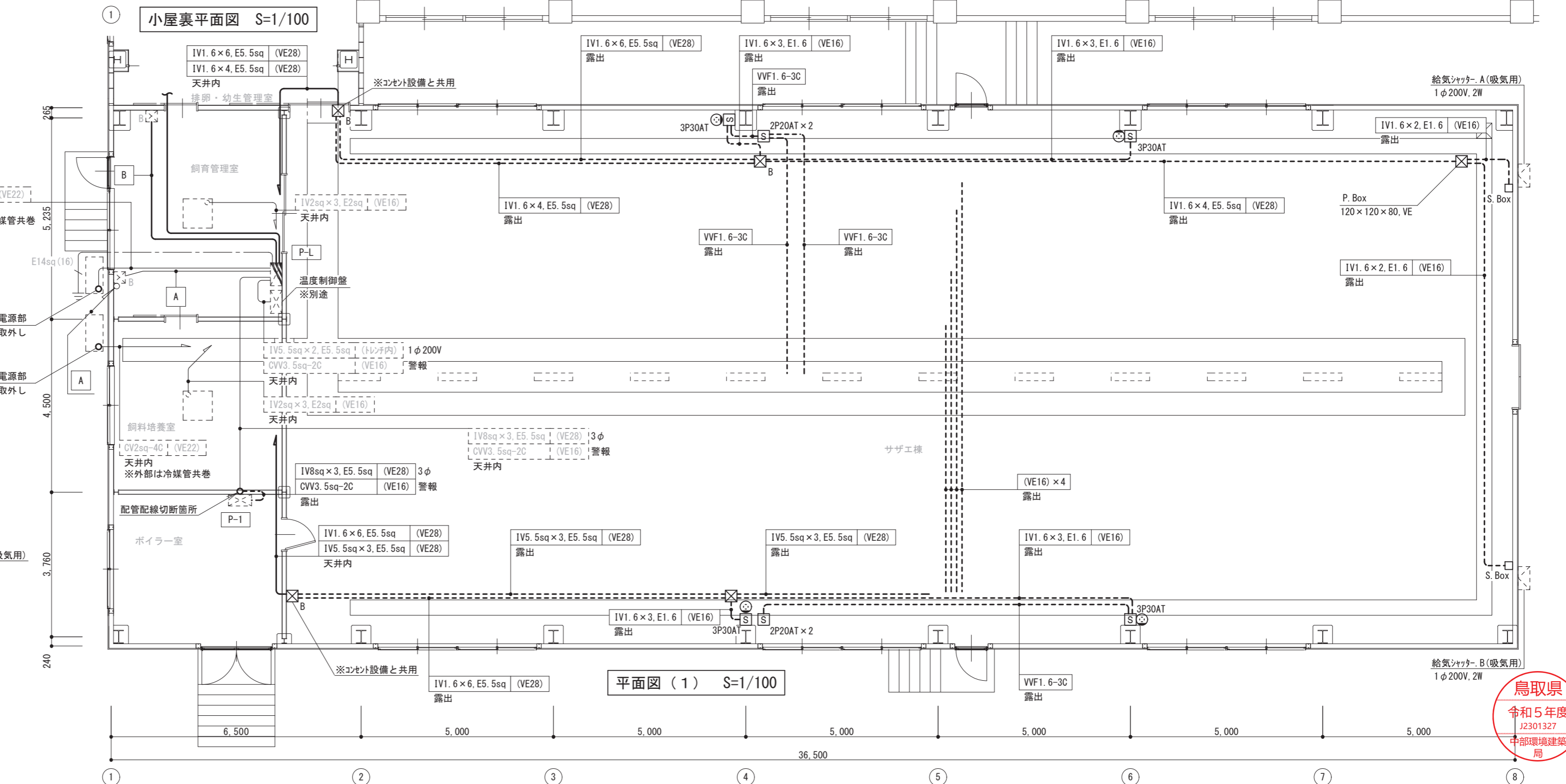
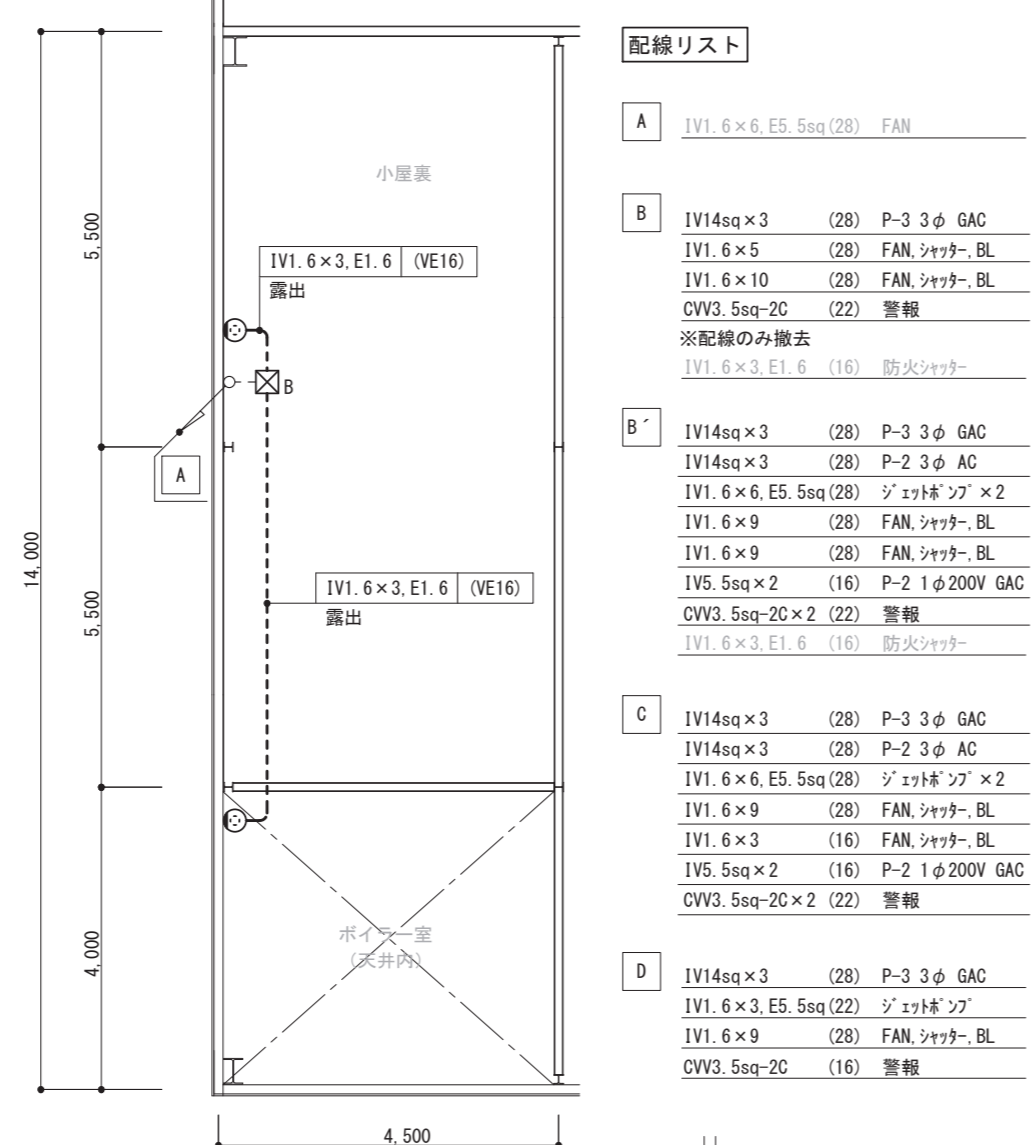
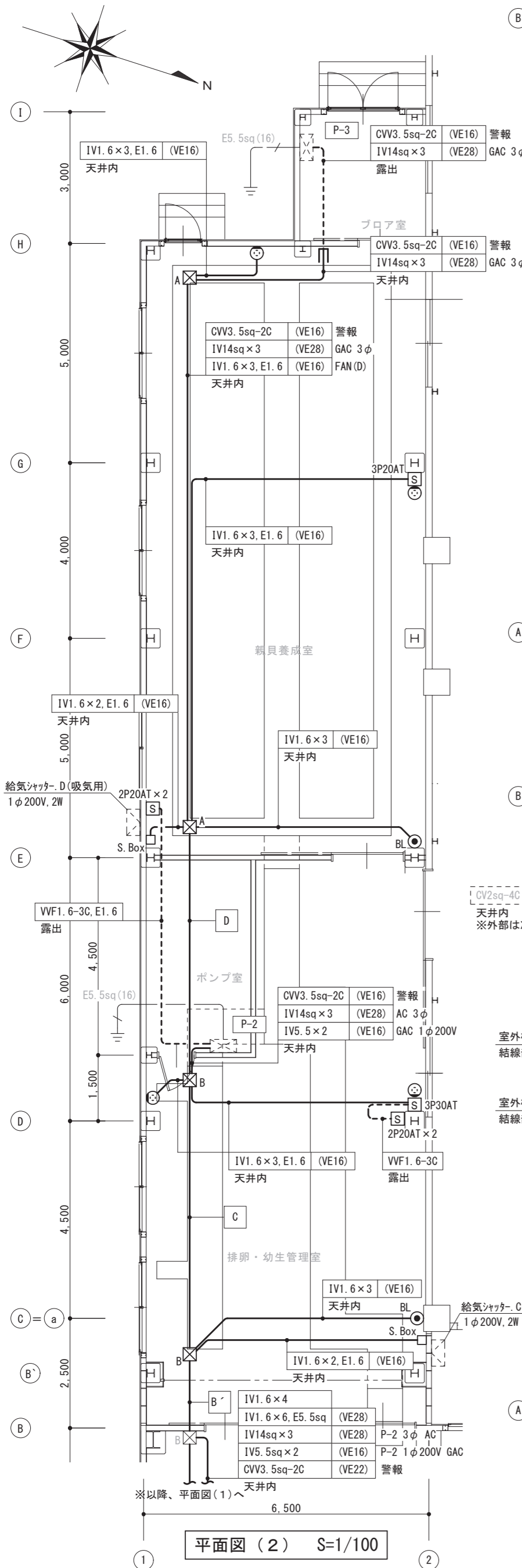
注記		
1. 图中、指示なき配管配線は下記による。	EM-AEO. 9-4C	天井内
	EM-AEO. 9-4C (VE16)	露出
2. 图中、指示なきシボ Mは標準図または凡例による。		
3. 图中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。		
4. 图中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ Mは残置を示す。		
5. 排卵・幼生管理室の機器収容箱上部の壁立上部の配線について、露出配管 (VE管) にて保護とする。		

凡例		
記号	名称	摘要
Ⓧ	機器収容箱 (SUS製)	露出型 P型1級 発信機+表示灯+警報へル
Ⓧ	差動式ｽﾍﾞｯﾄ形感知器 2種	露出型
Ⓧ	差動式ｽﾍﾞｯﾄ形感知器 2種	露出型 天井内取付
Ⓧ	定温式ｽﾍﾞｯﾄ形感知器 1種	露出型 防水形
Ω	終端抵抗	
Ⓧ	ﾌﾞﾚｯｸｽ	SS 150×150×100 VE製
Ⓧ	ﾌﾞﾚｯｸｽ	中四角 D44 鋼製 ※既設配線と新設配線を接続
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 No. 12~No. 14



鳥取県  
令和5年度  
J2301327  
中部環境建築  
局





**配線リスト**

**A**

- IV1.6×6, E5.5sq (28) FAN

**B**

- IV14sq×3 (28) P-3 3φ GAC
- IV1.6×5 (28) FAN, シャッター-BL
- IV1.6×10 (28) FAN, シャッター-BL
- CVW3.5sq-2C (22) 警報
- ※配線のみ撤去
- IV1.6×3, E1.6 (16) 防火シャッター

**B'**

- IV14sq×3 (28) P-3 3φ GAC
- IV14sq×3 (28) P-2 3φ AC
- IV1.6×6, E5.5sq (28) シェットアップ×2
- IV1.6×9 (28) FAN, シャッター-BL
- IV1.6×9 (28) FAN, シャッター-BL
- IV5.5sq×2 (16) P-2 1φ200V GAC
- CVW3.5sq-2C×2 (22) 警報
- IV1.6×3, E1.6 (16) 防火シャッター

**C**

- IV14sq×3 (28) P-3 3φ GAC
- IV14sq×3 (28) P-2 3φ AC
- IV1.6×6, E5.5sq (28) シェットアップ×2
- IV1.6×9 (28) FAN, シャッター-BL
- IV1.6×3 (16) FAN, シャッター-BL
- IV5.5sq×2 (16) P-2 1φ200V GAC
- CVW3.5sq-2C×2 (22) 警報

**D**

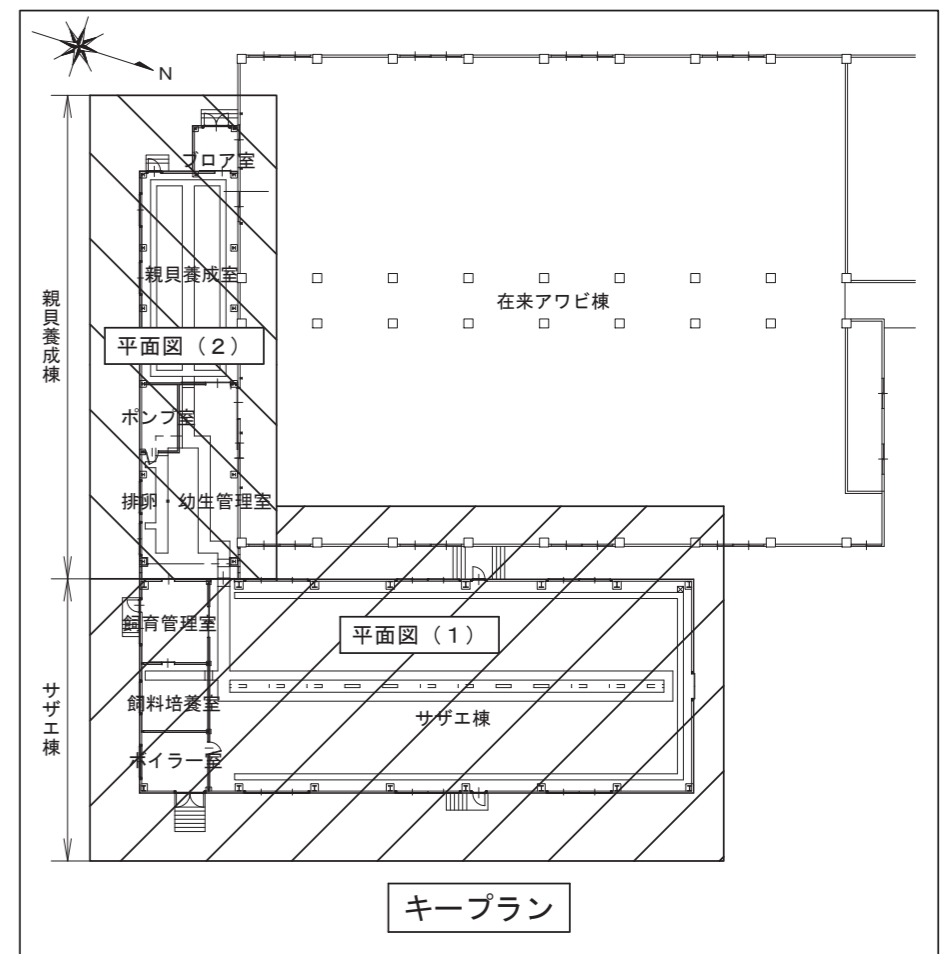
- IV14sq×3 (28) P-3 3φ GAC
- IV1.6×3, E5.5sq (22) シェットアップ
- IV1.6×9 (28) FAN, シャッター-BL
- CVW3.5sq-2C (16) 警報

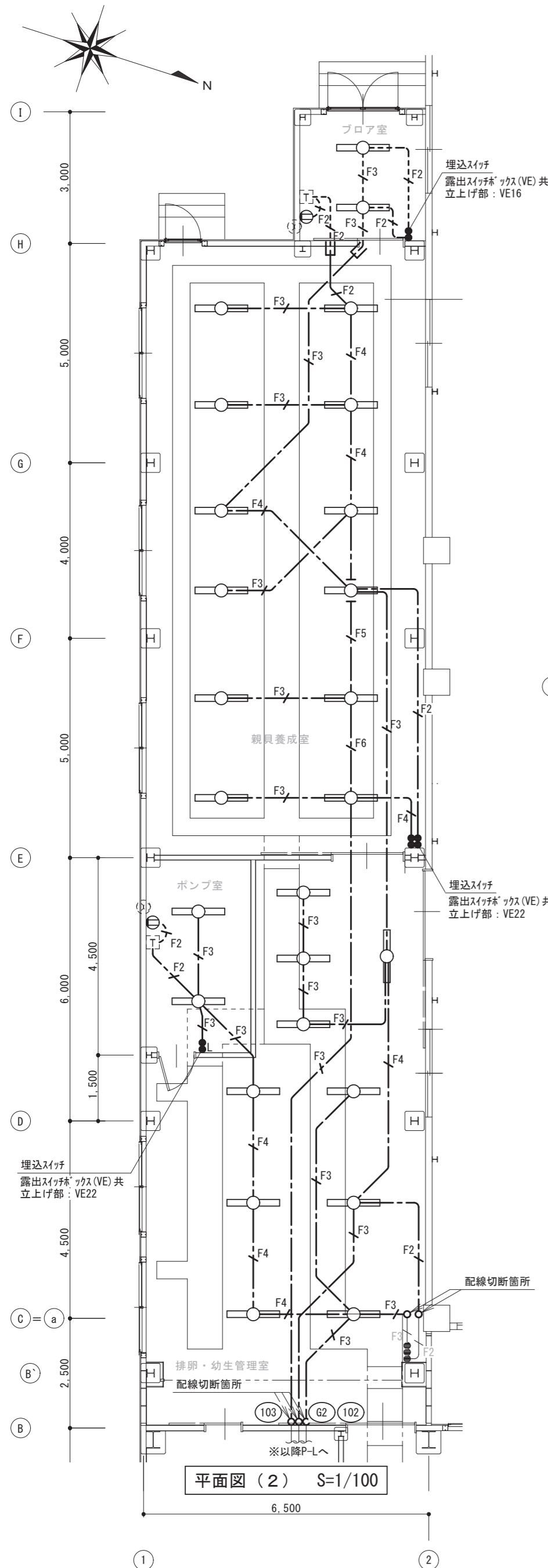
**注記**

1. 図中、指示なきシボMは標準図または凡例による。
2. 図中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。
3. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細線のシボMは残置を示す。
4. 図中、更新する配線器具等の壁立上部の露出配管(VE管)は、全て撤去とする。

**凡例**

記号	名称	摘要
⊖	電灯動力分電盤	P-L
⊞	開閉器(「シェットアップ」用)	※容量は傍記による
⊕	防水コンセント	3P20A 接地極付
⊙	ファンスイッチ	露出スイッチ付
□	S.Box	露出スイッチ付
⊠	ブロッカス	SS 150×150×100 VE製
⊠	ブロッカス	SS 200×200×150 VE製
⊠	ブロッカス	SS 300×300×200 VE製
⊞	制御盤	P-1, P-2, P-3 ※別途工事





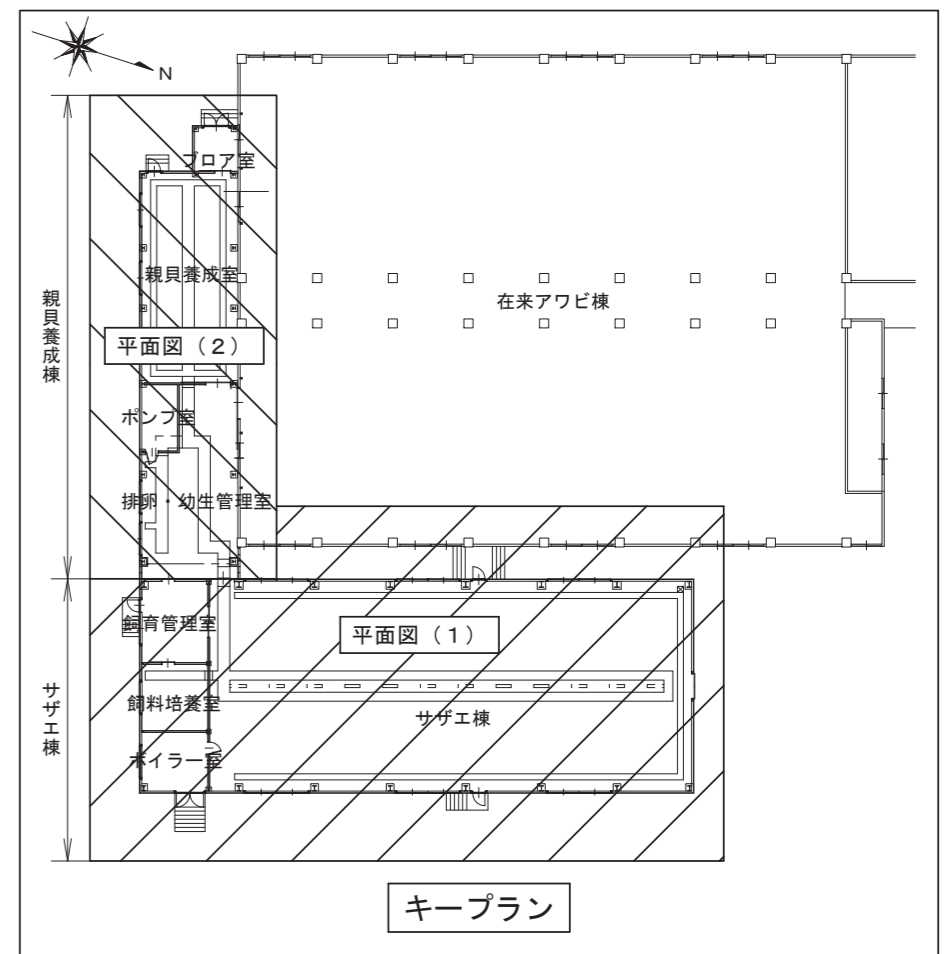
**注記**

1. 图中、指示なき配管配線は下記による。
2. 图中、指示なきシボ M は標準図または凡例による。
3. 图中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。
4. 图中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ M は残置を示す。
5. 图中、更新する配線器具等の壁立上部の露出配管 (VE管)、及び壁隠蔽部の配管 (PF管) は、全て撤去とする。

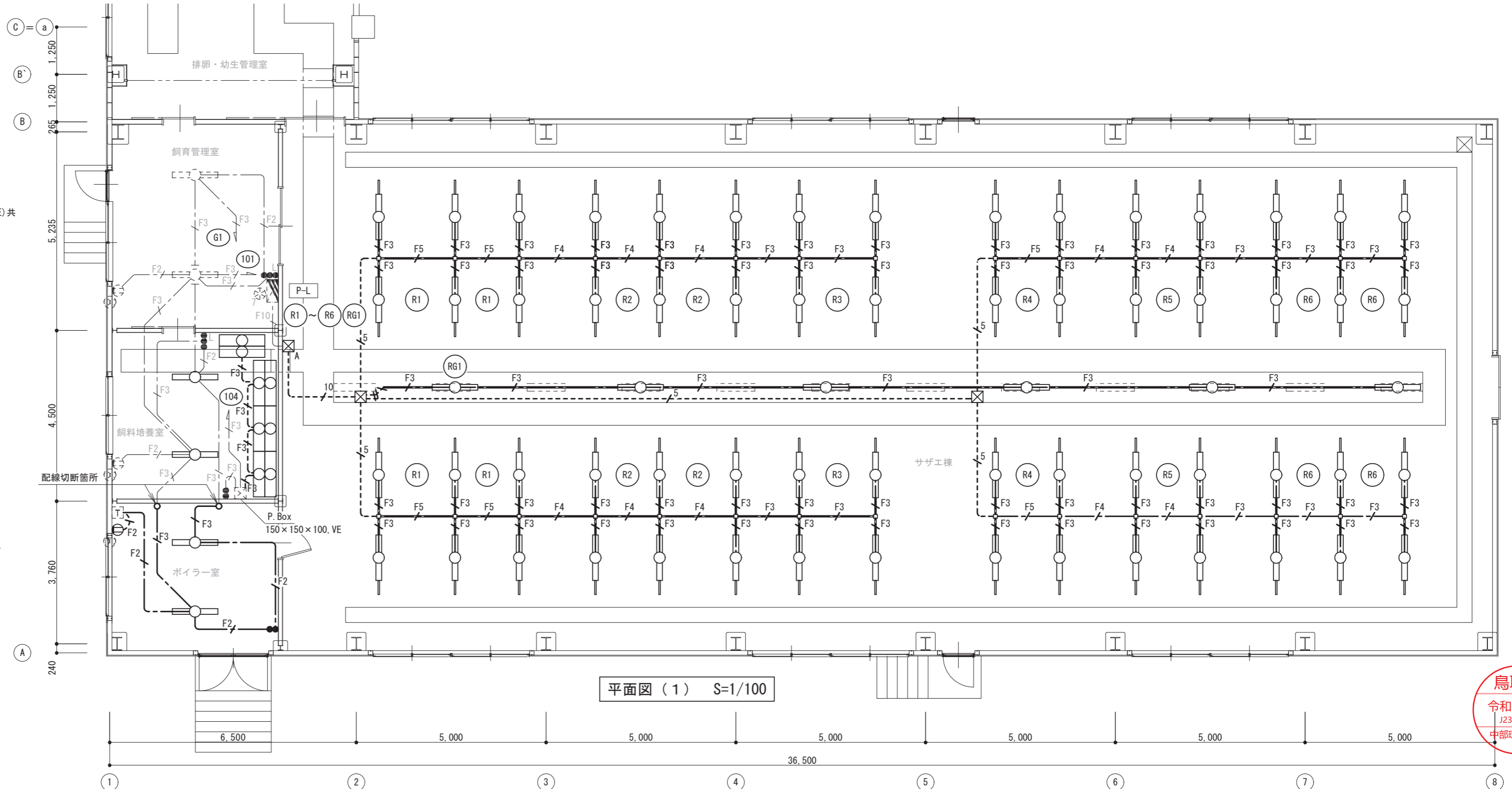
F2	VVF2.0-2C	天井内
F3	VVF2.0-3C	天井内
F4	VVF2.0-2C×2	天井内
F5	VVF2.0-2C×3	天井内
F10	VVF2.0-2C×5	天井内
F3	VVF2.0-3C (レール内)	露出
F4	VVF2.0-2C×2 (レール内)	露出
F5	VVF2.0-2C×3C (レール内)	露出
---	IV2.0×2, E2.0 (VE16)	露出
F2	VVF2.0-2C (VE16)	露出
F3	VVF2.0-3C (VE22)	露出
5	IV2.0×4, E2.0 (VE22)	露出
10	IV2.0×9, E2.0 (VE36)	露出

**凡例**

記号	名称	摘要
⊠	電灯動力分電盤	P-L
○	照明器具	FL40W-2 直付型
⊕	埋込コンセント	2P15A×1 (露出スイッチ) ユニタス
●	埋込スイッチ	1P15A×1
●L	埋込スイッチ	1PL4A×1
⊗	2線式リモコンスイッチ	※回路数は傍記による
⊠	ブチックス	SS 200×200×150 VE製
⊠A	ブチックス	SS 300×300×200 VE製
—	レール (A型)	溶融亜鉛メッキ鋼板
⊕	壁付換気扇	※機械設備
⊠	温度スイッチ	※機械設備



<b>ブチ室</b> FL40W-2 直付型 2	<b>親貝養成室</b> FL40W-2 直付型 (笠付) 12	<b>ポンプ室</b> FL40W-2 直付型 2	<b>排卵・幼生管理室</b> FL40W-2 直付型 (笠付) 10	<b>飼育管理室</b> LEDへ変更 2	<b>飼料培養室</b> FL40W-2 直付型 (笠付) 8 FL40W-2 直付型 2	<b>サザエ室</b> FL40W-2 直付型 2	<b>サザエ棟</b> FL40W-2 直付型 (笠付) 66
-----------------------------	-------------------------------------	------------------------------	--	--------------------------	---	------------------------------	------------------------------------

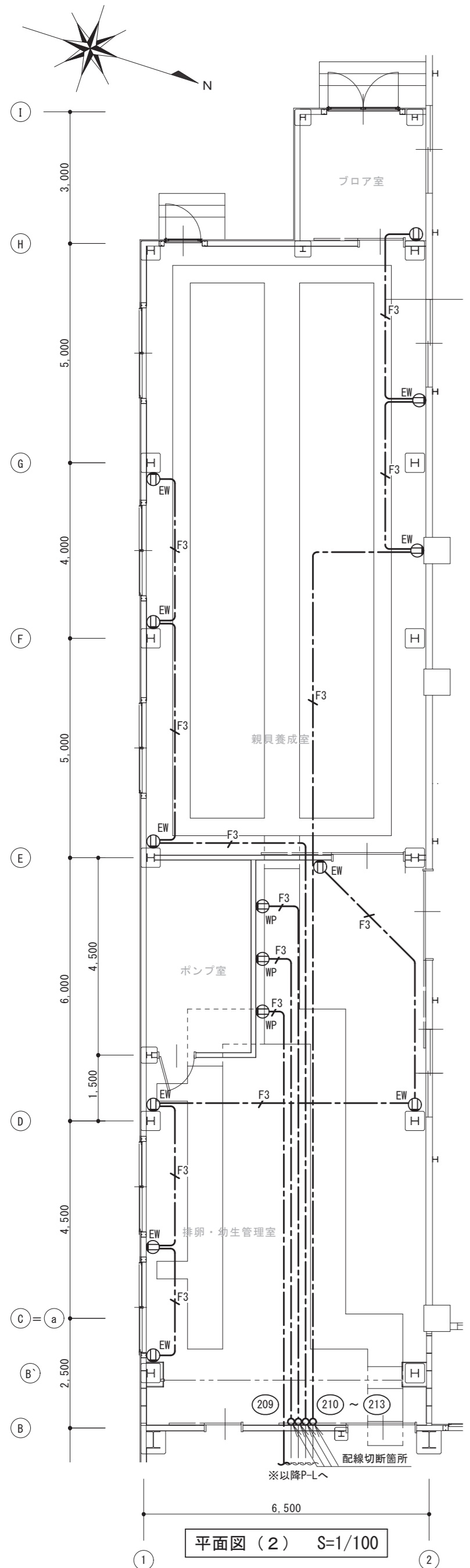


平面図 (2) S=1/100

平面図 (1) S=1/100



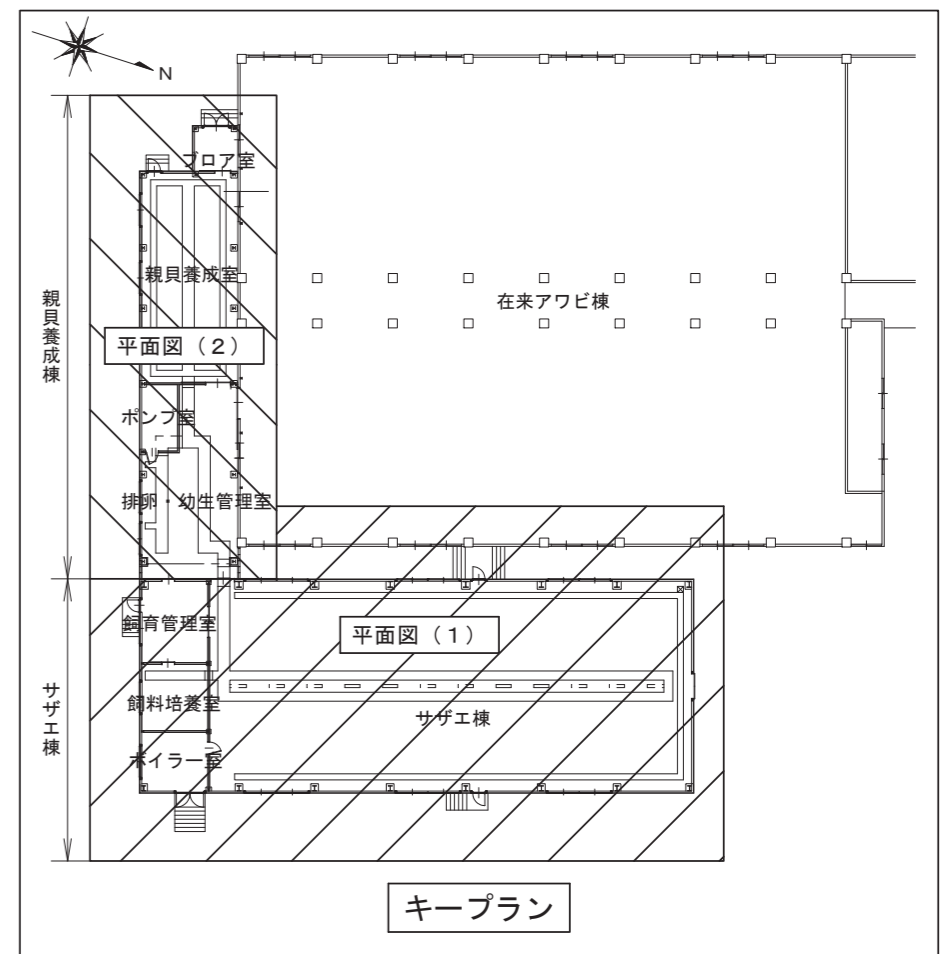




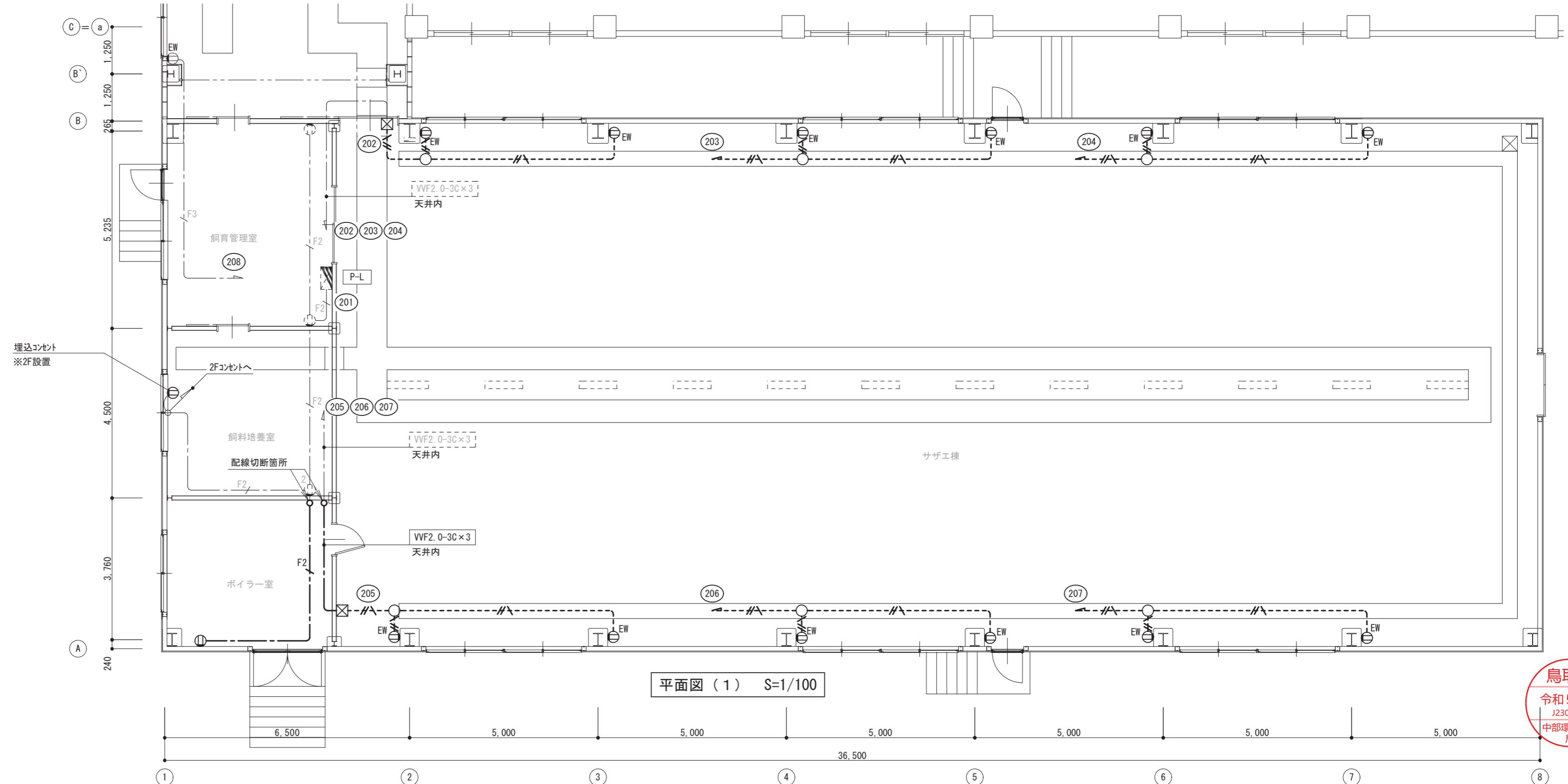
平面図 (2) S=1/100

注記		
1. 図中、指示なき配管配線は下記による。		
	VVF2.0-2C	天井内
	VVF2.0-3C	天井内
	IV2.0x2.E2.0 (VE16)	露出
2. 図中、指示なきシボ M は標準図または凡例による。		
3. 図中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。		
4. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ M は残置を示す。		
5. 図中、更新するコンセント(露出スイッチボックス共)の壁立上部の露出配管 (VE16)、及び壁隠蔽部の配管 (PF22) は、全て撤去とする。		

凡例		
	電灯動力分電盤	P-L
	埋込コンセント	2P15A x 2 (露出スイッチボックス共)
	埋込コンセント	2P15A x 2
	防水コンセント	2P15AE x 2, ET (露出スイッチボックス共)
	防水コンセント	2P15AE x 2, ET
	ブチボックス	SS 300 x 300 x 200 VE製
	丸型露出ボックス	VE製

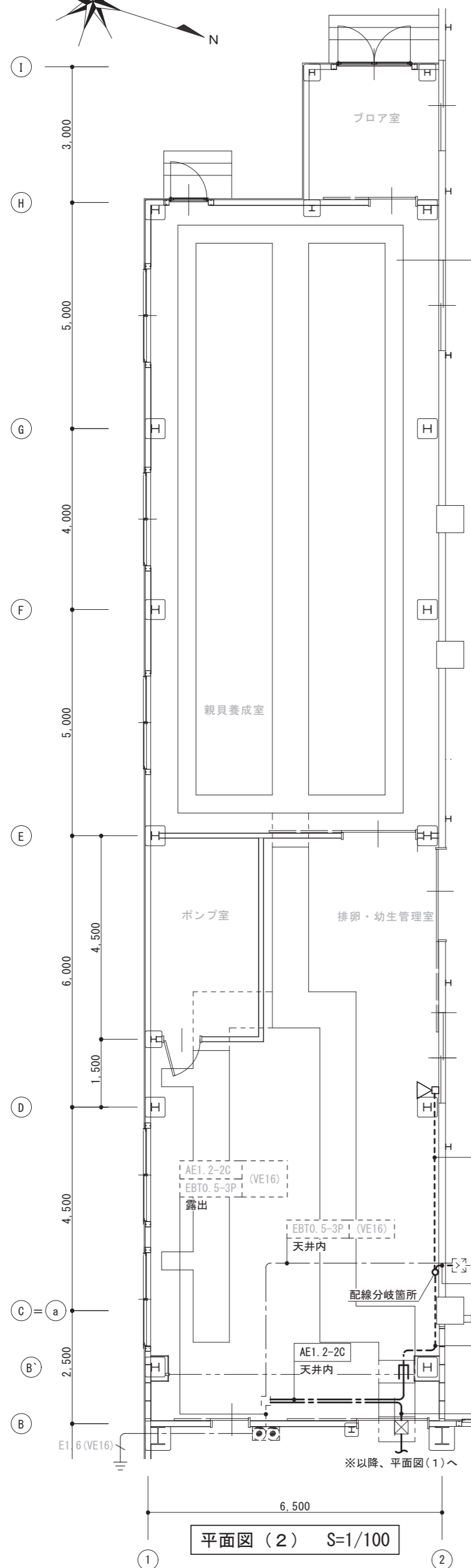
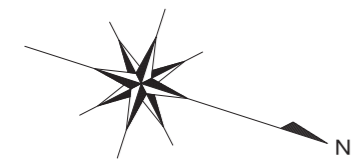


キープラン



平面図 (1) S=1/100

鳥取県  
令和5年度  
J2301327  
中部環境建築局



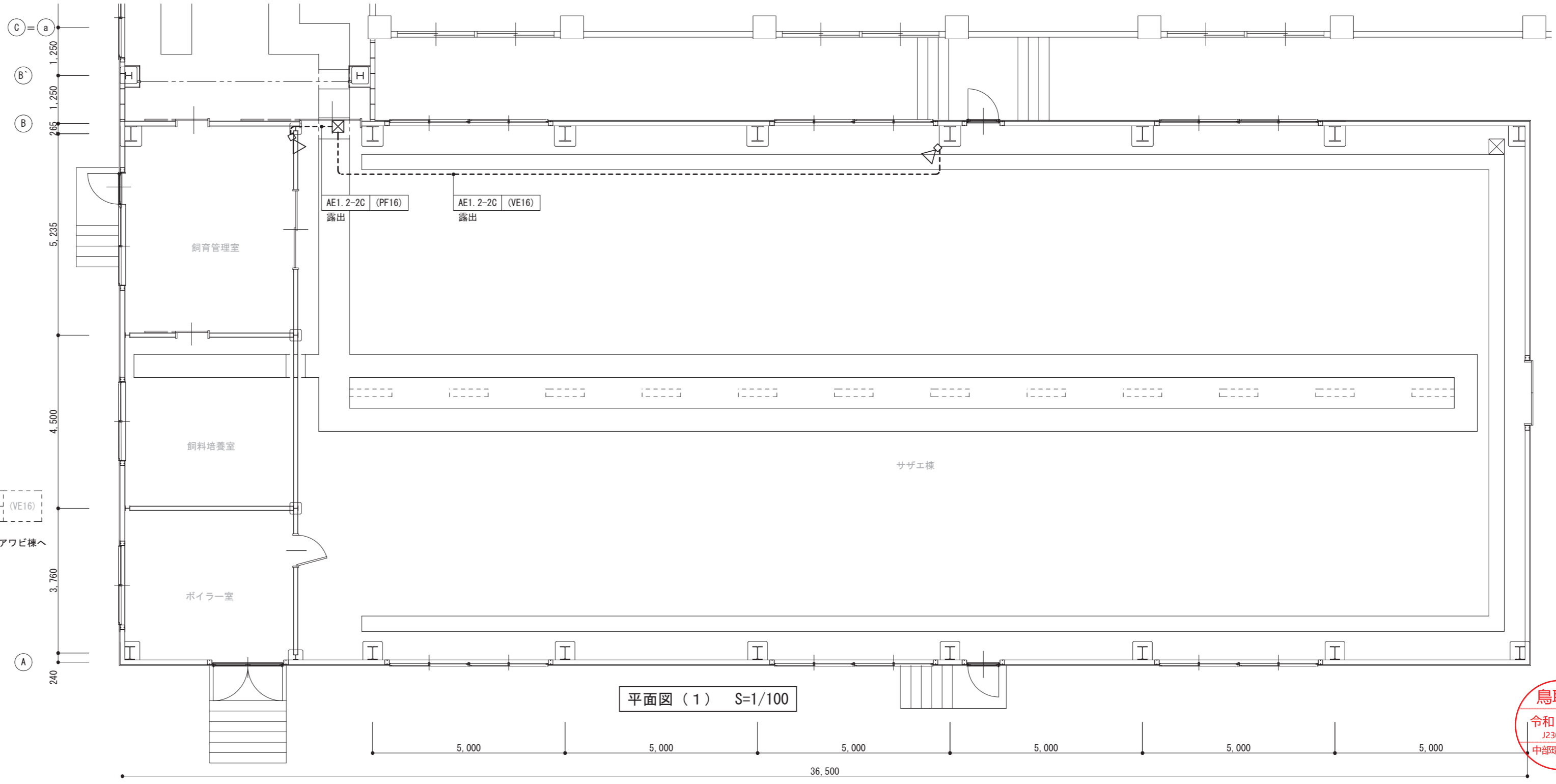
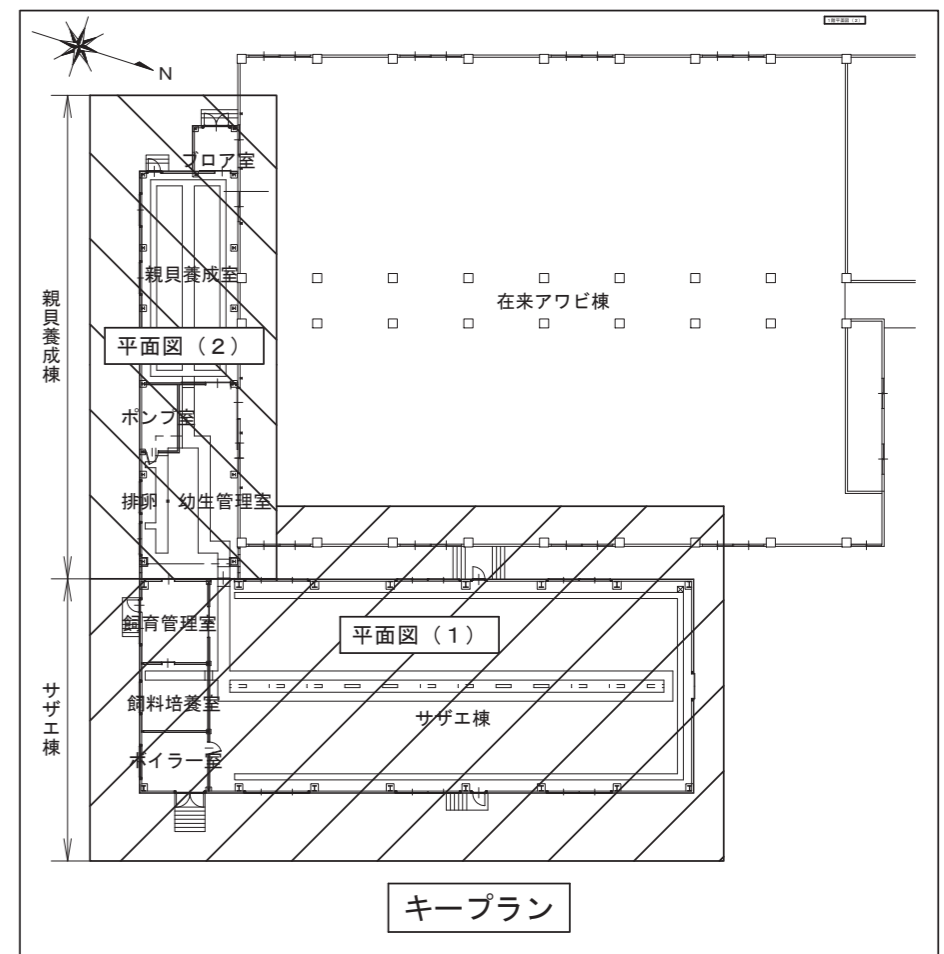
平面図 (2) S=1/100

注記

1. 図中、指示なきシボ Mは標準図または凡例による。
2. 図中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。
3. 図中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ Mは残置を示す。

凡例

記号	名称	摘要
◁	トランスミッター	7.5W
⊙	パネルプレート	電話・放送用、スイッチボックス VE製
⊠	ボックス	SS 150×150×100 VE製
□	アトリックボックス	中四角 D44



平面図 (1) S=1/100



一級建築士事務所／建築設備設計事務所  
 Mechanical & Electrical Engineers  
**X.PLAN**

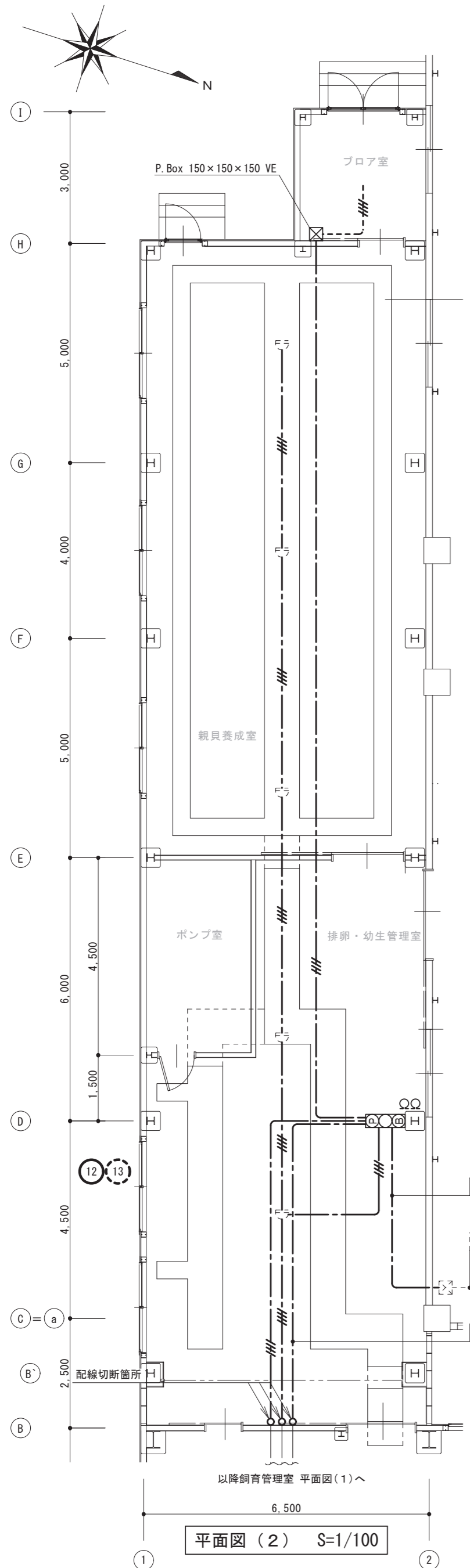
一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号  
 管理建築士 谷川和也 一級建築士登録 第 366130 号  
 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認	管理技術者	担当	作図
田村	角田	小西	小西

縮尺 1/100 (A2)  
 設計年月日 2024. 3

工事名称 栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事 (電気設備)  
 図面名称 拡声設備 平面図 (改修前)

図面番号 E-16 / 18

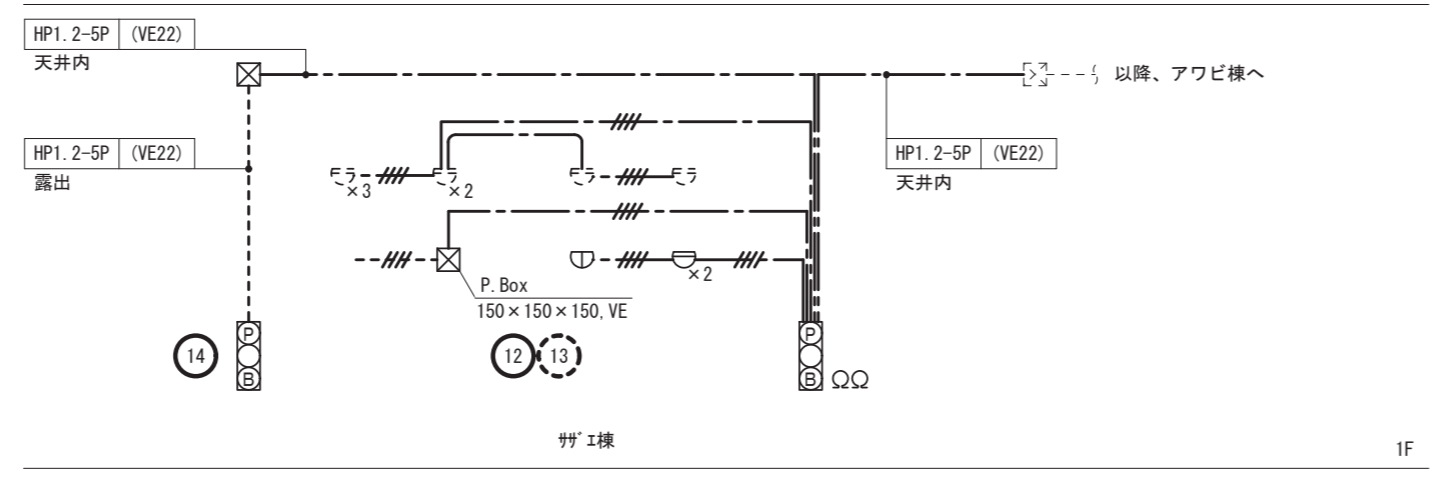


平面図 (2) S=1/100

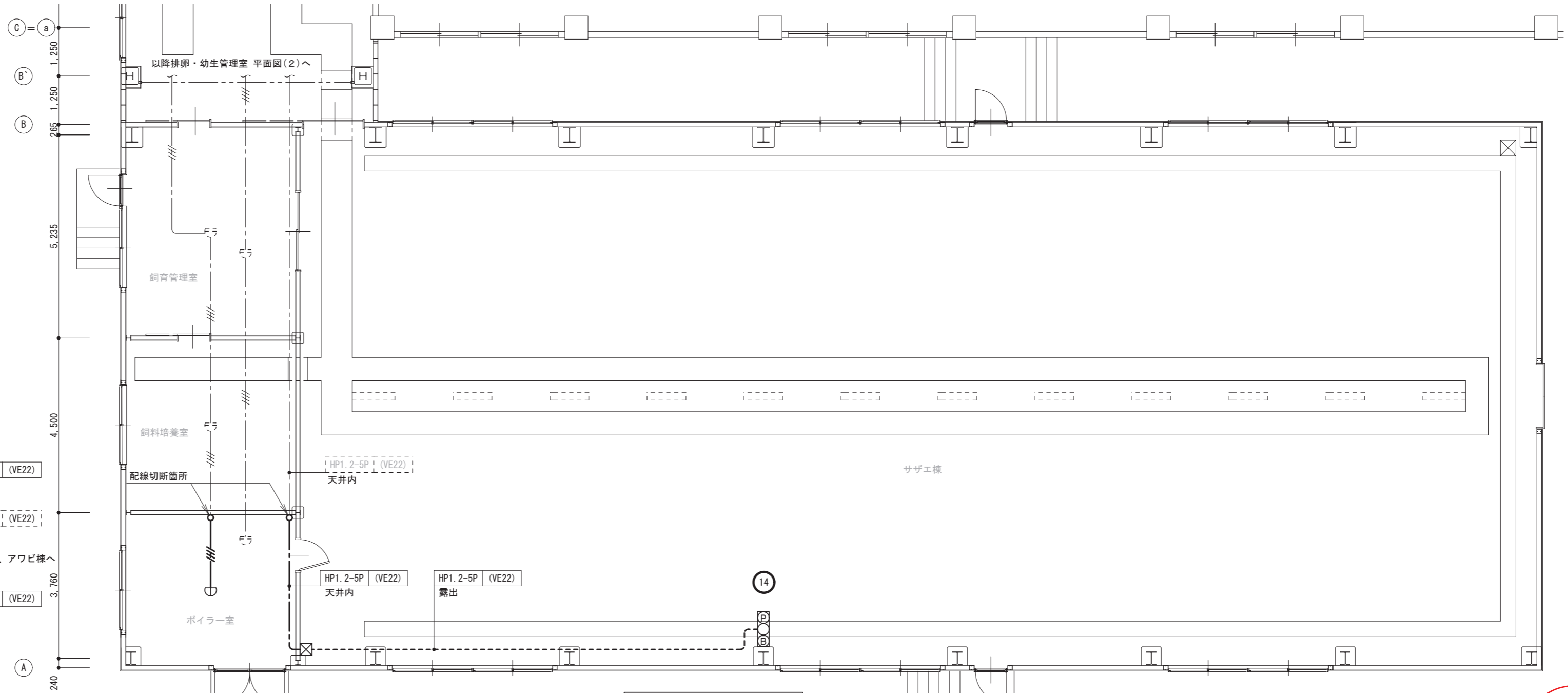
- 注記**
1. 图中、指示なき配管配線は下記による。  
 - - - - - AEO. 9-4C (VE16) 天井内  
 - - - - - AEO. 9-4C (VE16) 露出
  2. 图中、指示なきシボ Mは標準図または凡例による。
  3. 图中、太線で示す器具及び配管配線はすべて撤去とする。
  4. 图中、薄文字・細線の配管配線及び細破線のシボ Mは残置を示す。
  5. 排卵・幼生管理室の機器収容箱上部の壁立上部の配線について、露出配管 (VE管) も撤去とする。

**凡例**

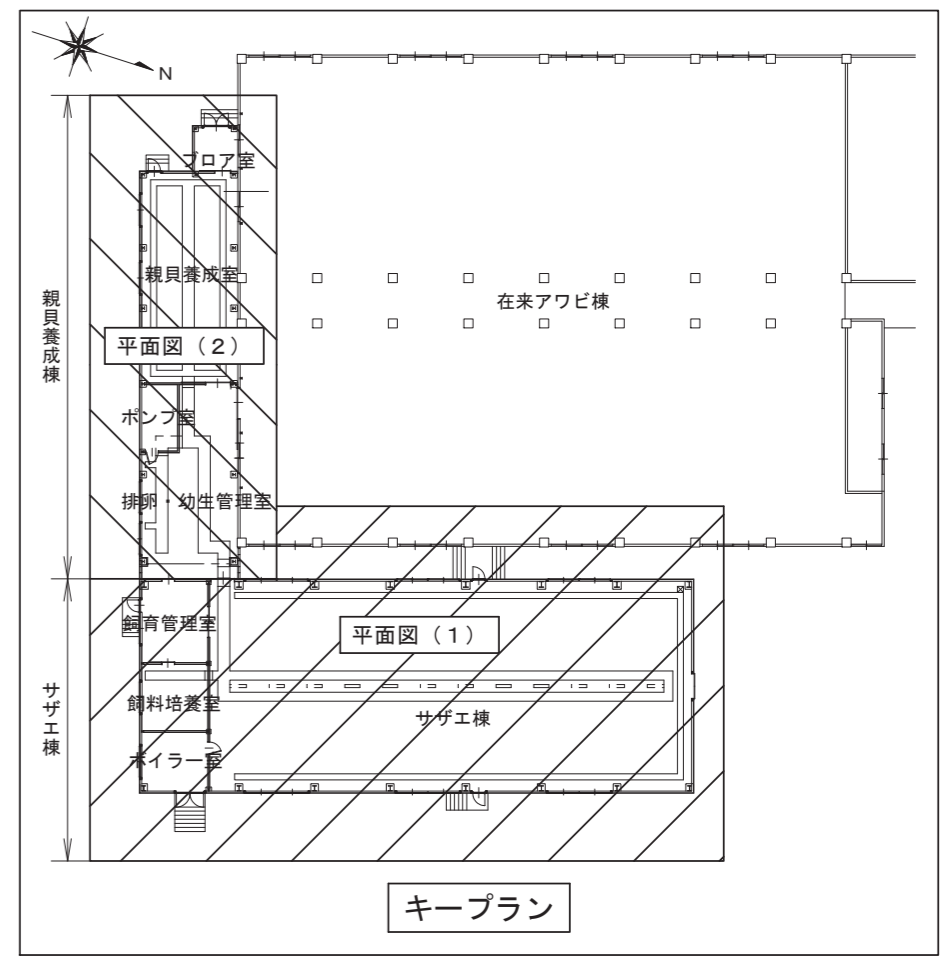
記号	名称	摘要
Ⓧ	機器収容箱	露出型 P型1級 発信機+表示灯+警報へル
Ⓜ	差動式シボ M形感知器 2種	露出型
Ⓜ	差動式シボ M形感知器 2種	露出型 天井内取付
Ⓜ	定温式シボ M形感知器 1種	露出型 防水形
Ω	終端抵抗	
Ⓧ	ブリードガス	SS 150×150×100 VE製
Ⓧ	警戒区域番号	自火報 No. 12~No. 14



自動火災報知設備 系統図



平面図 (1) S=1/100



キープラン



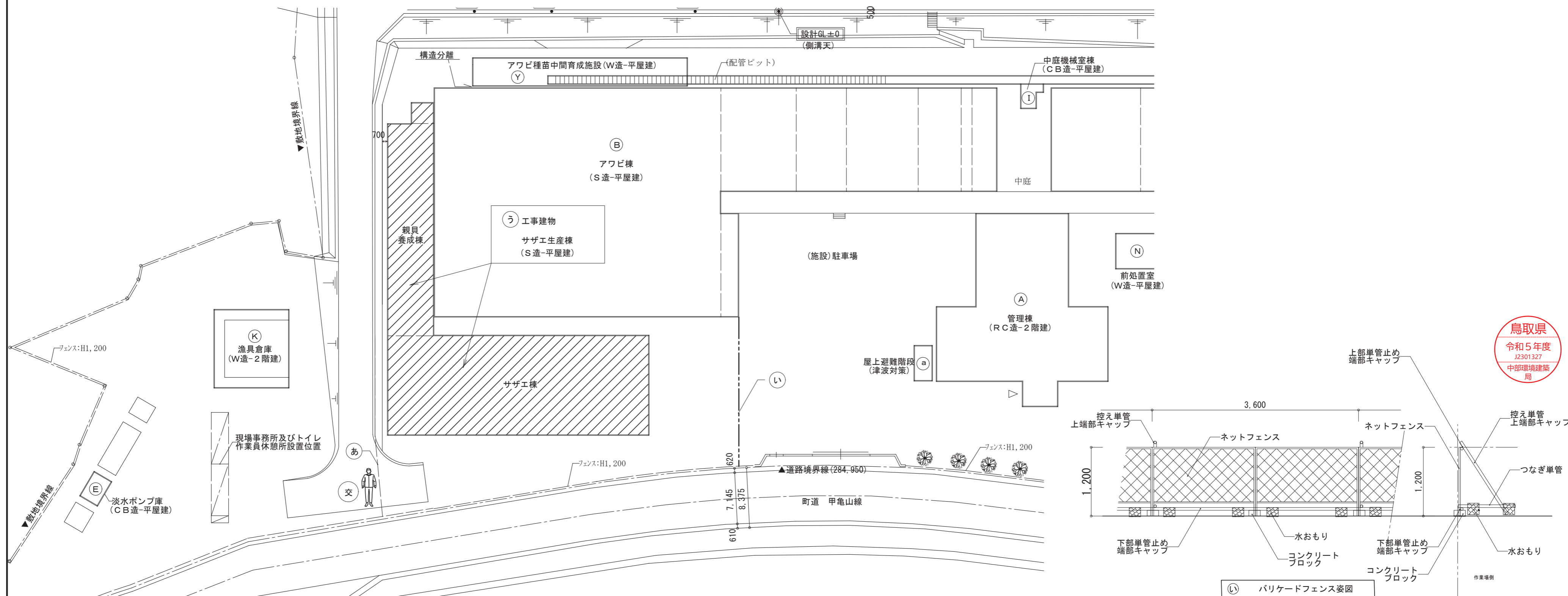


想定概略工程表

		R6						R7							
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
サザエ棟稼働期間	ボイラー室稼働期間														
親貝養成棟稼働期間	フロア庫稼働期間														
【建築工事】	指定仮設														
仮設工事：別途工事	直接仮設														工事完了、検査
屋根工事：別途工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去		復旧	撤去	復旧							
外壁工事：別途工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去			撤去	復旧							
鉄骨・塗装工事：別途工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去	キャットウォーク・塗装	撤去		塗装							
建具工事：別途工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去		撤去		復旧	復旧						
内装・雑工事：別途工事	サザエ棟 親貝養成棟		遮光ネット 撤去			内装 遮光カーテン撤去		ビッドクラック補修	内装 遮光カーテン復旧		遮光ネット 復旧		雑・残工事	雑・残工事	
【機械設備工事】	サザエ棟 親貝養成棟														
【電機設備工事】	サザエ棟 親貝養成棟			撤去～新設		撤去～新設						撤去～新設			
器具類：本工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去～新設		撤去～新設						撤去～新設			
配管配線：本工事	サザエ棟 親貝養成棟			撤去～新設		撤去～新設						撤去～新設			

指定仮設（別途建築工事）

番号	凡例	項目	備考
あ	---	仮囲い：コーンバリケード カラーコーン@2,000 ウエイト付き コーンバー	11ヶ月 26m
い	---	仮囲い：バリケードフェンス	11ヶ月 21m
う	▨	水槽保護養生	10ヶ月 600m <sup>2</sup>
交	人	交通誘導員B	延べ80人



一級建築士事務所／建築設備設計事務所  
Mechanical & Electrical Engineers  
**X.PLAN**

一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号  
管理建築士 谷川和也 一級建築士登録 第 366130 号  
建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号

承認 田村 管理技術者 角田 担当 小西 作図 小西

縮尺 NS 設計年月日 2024. 3

工事名称 栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事（電気設備）  
図面名称 参考仮設計画図・想定概略工程表

図面番号 E-18 / 18